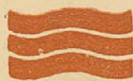
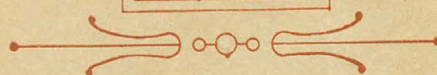


36  
第一四回  
市勢一斑  
昭和五年



第十四回

市勢一斑



廣島市



正誤表

(59) ク	(56) ク	(30) ク	(7) ク	(3) 頁	
十五行	八行	十八行	八行	二十四行	
中央	左ヨリ始	右ヨリ二ノ欄	左ヨリ始ノ欄	右ヨリ三字目	
ク (御蔵米)	ク (明治三十四年)	ク (扱)	ク (二年)	誤 (霜)	
ク (御蔵米)	ク (明治四十三年)	ク (扱)	ク (三年)	正 (雪)	

的 =  
最  
及  
滿

## 凡 例

◎本書ハ我廣島市ニ於ケル各種ノ状態ヲ概括的ニ  
紹介センガ爲メ編纂シタルモノニシテ努メテ最  
新ノモノヲ輯録セルモ統計的數字ハ昭和三年及  
同年度ノ事實ヲ掲載セリ

◎本書中數量ハ千位及百万位ニ(・)ヲ、一位ニ滿  
タザルモノハ(0)ヲ、調査ニ疑義アルモノハ  
(?)ヲ附ス

## 目 次

總 說	1
(イ) 沿 革	1
(ロ) 廣 島 市 町 名	2
氣 象	3
(イ) 氣 候	3
土 地	5
(イ) 位 置	5
(ロ) 地 勢	5
(ハ) 面 積	5
戸 數 人 口	6
(イ) 戸 口	6
(ロ) 國 勢 調 査	7
(ハ) 職 業 別	7
(ニ) 年 齡 別	8
社 寺 及 宗 教	8
學 事	9
上 水 道	13
衛 生	15
警 察、裁 判、警 備、刑 務	20
救 恤	21
商 工 業	22
會 社	30
銀 行 及 金 融	33
農 產	35

水	産	.....	37
交	通	.....	37
	(イ) 道	路	.....37
	(ロ) 橋	梁	.....38
	(ハ) 鐵	道	.....38
	(ニ) 宮	島電車	.....38
	(ホ) 廣	濱軌道	.....38
	(ヘ) 軌	道	.....38
	(ト) 船	舶 (宇品入港)	.....38
	(チ) 棧	橋 (通行人員)	.....39
市	會議員、職員、財政	.....	40
	(イ) 議	員、委員	.....40
	(ロ) 市	吏員	.....40
	(ハ) 財	政	.....41
官	公衙及公益團體	.....	42
保	險	.....	43
新	聞社	.....	44
名	所舊蹟	.....	45
	(イ) 廣	島城趾	.....45
	(ロ) 大	本營跡	.....45
	(ハ) 舊	御便殿	.....45
	(ニ) 饒	津神社	.....46
	(ホ) 東	照宮	.....46
	(ヘ) 國	泰寺	.....46
	(ト) 明	星院	.....46
	(チ) 誓	願寺	.....47

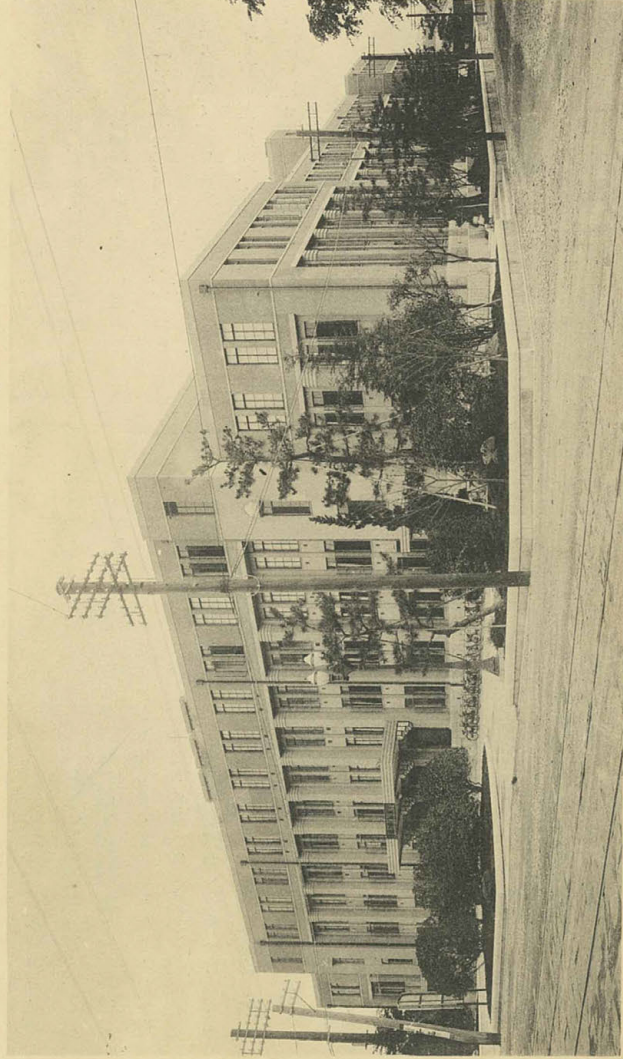
	(リ) 本	派本願寺廣島別院	.....47
	(ヌ) 國	前寺	.....47
	(ル) 覺	法寺	.....47
	(ヲ) 福	藏寺	.....47
	(ワ) 日	通寺	.....48
	(カ) 不	動院	.....48
	(ヨ) 泉	邸	.....48
	(タ) 旭	山神社	.....48
	(レ) 三	瀧ノ觀音	.....48
	(ソ) 男	崎神社	.....49
	(ツ) 比	治山公園	.....49
	(ネ) 江	波山公園	.....49
	(ナ) 大	内越道	.....49
	(ラ) 三	本松	.....49
	(ム) 高	須桃山	.....49
	(ウ) 鶯	宿園	.....50
	(キ) 城	山古壘	.....50
	(ノ) 大	芝公園	.....50
	(オ) 八	勝莊園	.....50
	(ク) 太	宰原天滿宮	.....51
	(ヤ) 新	天地	.....51
	(マ) 宇	品山	.....51
	(ケ) 廣	島縣廳	.....51
	(フ) 廣	島市廳	.....51
	(コ) 廣	島縣立商品陳列所	.....51
	(エ) 廣	島商工會議所	.....52

(テ) 廣島市屠場.....52  
 (ア) 廣島市常設家畜市場.....52  
 (サ) 上水道水源地.....52  
 (キ) 廣島文理科大學.....52  
 (ユ) 廣島高等師範學校.....52  
 (メ) 廣島高等工業學校.....52  
 (ミ) 廣島高等學校.....52  
 (シ) 廣島縣立女子專門學校.....52  
 (エ) 宇品港.....52  
 (ヒ) 千田男爵銅像.....53  
 (モ) 廣島驛.....53  
 (セ) 紙屋町電車交叉點附近.....53  
 (ス) 第一軍戰死者記念碑.....53  
 (ン) 本川橋.....53  
 (い) 元安橋.....53  
 (ろ) 廣島縣立廣島工業試驗場.....53  
 (は) 廣島縣立農事試驗場己斐分場.....54  
 (に) 廣島縣立水產試驗場草津支場.....54  
 (ほ) 廣島市立衛生試驗所.....54  
 名物及物産.....54  
 (イ) 牡蠣.....54  
 (ロ) 海苔.....54  
 (ハ) 柿.....55  
 (ニ) 鮎.....55  
 (ホ) 廣島菜.....55  
 (ヘ) 白魚.....55

(ト) 罐詰.....55  
 (チ) 足袋.....55  
 (リ) 染手拭.....55  
 (ヌ) 晒木綿及染地類.....56  
 (ル) 箆笥.....56  
 (ヲ) 傘.....56  
 (ワ) 縫針.....56  
 (カ) 建具.....57  
 (ヨ) 紡績綿絲.....57  
 (タ) 人造絹絲.....57  
 (レ) 護謨製品.....57  
 (ソ) 製綿.....57  
 (ツ) 菓子.....58  
 (ネ) 燐寸.....58  
 (ナ) 清酒.....59  
 (ラ) 洋服.....60  
 里程表 (附急行料).....61

72	.....	部	編	(十)	
73	.....	分	段	(九)	
74	.....	婦	子	衆	(八)
75	.....	.....	.....	.....	(七)
76	.....	.....	.....	.....	(六)
77	.....	.....	.....	.....	(五)
78	.....	.....	.....	.....	(四)
79	.....	.....	.....	.....	(三)
80	.....	.....	.....	.....	(二)
81	.....	.....	.....	.....	(一)
82	.....	.....	.....	.....	(一)
83	.....	.....	.....	.....	(一)
84	.....	.....	.....	.....	(一)
85	.....	.....	.....	.....	(一)
86	.....	.....	.....	.....	(一)
87	.....	.....	.....	.....	(一)
88	.....	.....	.....	.....	(一)
89	.....	.....	.....	.....	(一)
90	.....	.....	.....	.....	(一)
91	.....	.....	.....	.....	(一)
92	.....	.....	.....	.....	(一)
93	.....	.....	.....	.....	(一)
94	.....	.....	.....	.....	(一)
95	.....	.....	.....	.....	(一)
96	.....	.....	.....	.....	(一)
97	.....	.....	.....	.....	(一)
98	.....	.....	.....	.....	(一)
99	.....	.....	.....	.....	(一)
100	.....	.....	.....	.....	(一)

廣 島 市 廳



國泰寺町 = 在リ昭和三年ノ建築ニ係リ同年四月中島新町ヨリ移轉ス  
 (廣島驛ヨリ約二十九丁) (3.164米)



### 大本營跡

元廣島城本丸趾ニ建テラレタル第五師團司令部ヲ明治  
 二十七年、八年戰役ノ際大本營竝ニ行在所ニ充テサセラ  
 レシ遺趾ナリ  
 規定ヲ設ケテ拜觀ヲ許サル  
 廣島驛ヨリ二十三町(2,509米)

### 舊御便殿

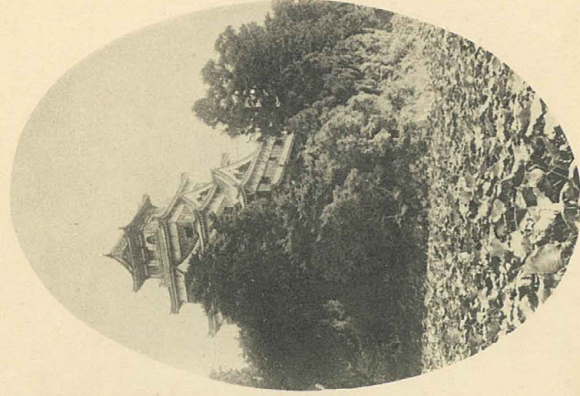
比治山公園内眺望絶佳ノ地ニ位シ結構壯麗ナリ明治二  
 十七、八年戰役ノ際廣島ニ開カレタル臨時帝國議會假  
 議事堂内御便殿ヲ下賜セラレ此ニ宮殿型ナル上覆ノ建  
 物ヲ設ケテ其中ニ移シタルモノナリ  
 玉座御物等ヲ以テ當時ノ狀ヲ態アベシ規定ヲ設ケテ拜  
 觀ヲ許ス側ニ御大禮記念館アリ  
 大正七年ノ建設ニ係レリ  
 廣島驛ヨリ十七町(1,855米)

### 廣島城趾

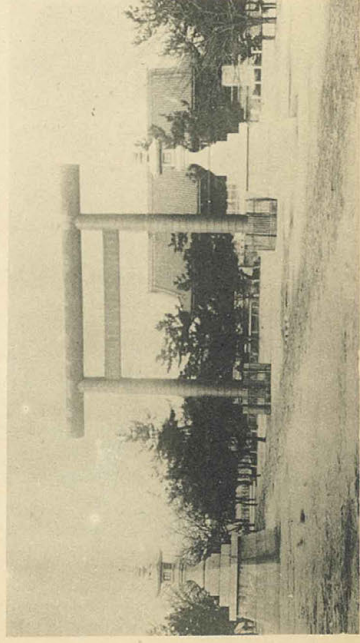
天正年間毛利輝元ノ築城ニ係リ明治  
 四年鎮西鎮臺第一分營ヲ置キ現ニ第  
 五師團司令部タリ天主閣ハ五層ニシ  
 テ東西十二間南北九間高サ十七間ア  
 リテ高ク空中ニ聳エ壯觀ヲ呈ス  
 廣島驛ヨリ二十三町(2,509米)



大本營跡



廣島城趾



舊御便殿

### 廣島高等師範學校

千田町 = 在リ明治三十五年ノ開校ニシテ規模頗ル宏大ナリ校内ニ附屬中學校同小學校及圖書館等在リ

廣島驛ヨリ一里二町 (4,145米)



廣島高等師範學校

### 廣島高等工業學校

千田町 = 在リ大正九年一月ノ開校ニシテ規模頗ル壯大ナリ

廣島驛ヨリ約一里八町 (4,800米)

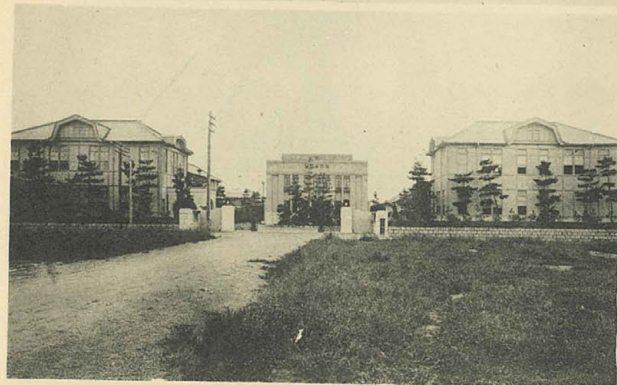
廣島高等工業學校



### 廣島高等學校

皆實町 = 在リ大正十三年十二月十日ノ創立ニシテ規模頗ル壯大ナリ

廣島驛ヨリ約二十町 (2,182米)



廣島高等學校

## 東 照 宮

饒津神社ノ東方五町餘尾長山ノ半腹ニアリ  
 徳川家康ノ靈ヲ祀ル宮殿ハ正保三年藩主淺  
 野光晟之レヲ創建セリ

廣島驛ヨリ約十町 (1,090米)

## 國 泰 寺 (曹洞宗)

小町白神社ノ東隣ニアリ僧惠瓊ノ開基ニ係  
 リ曹洞宗ノ古刹ニシテ境内廣ク寺後ニ淺野  
 家累代ノ墳墓アリ

廣島驛ヨリ約二十五町 (2,727米)

明 星 院 (眞言宗  
御室派)

大須賀町二葉山南麓ニアリ天正十七年毛利  
 氏ノ建立後淺野氏ノ祈願所ニシテ境内櫻樹  
 多シ

廣島驛ヨリ約十二町 (1,309米)



宮 照 東



寺 泰 國



院 星 明

## 泉 邸

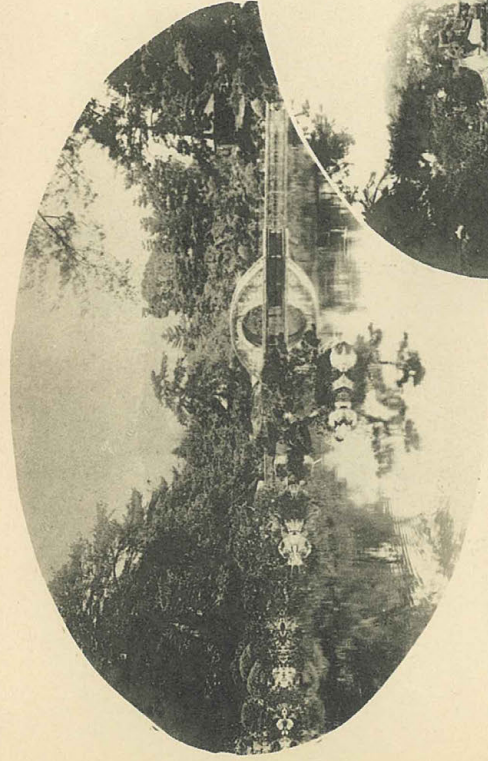
上流川町ニ在リリ舊藩主淺野家別邸ニシテ庭園ハ支那西湖ノ景ヲ模シタルヲ以テ縮景園ト號ス廣サ四町歩ニ餘リ景致多趣ノ名園タリ又明治二十七年車駕行幸アリ構内ニ觀古館アリ同家ノ什器ヲ陳列シテ一般ノ觀覽ニ供ス

廣島驛ヨリ九町 (982米)

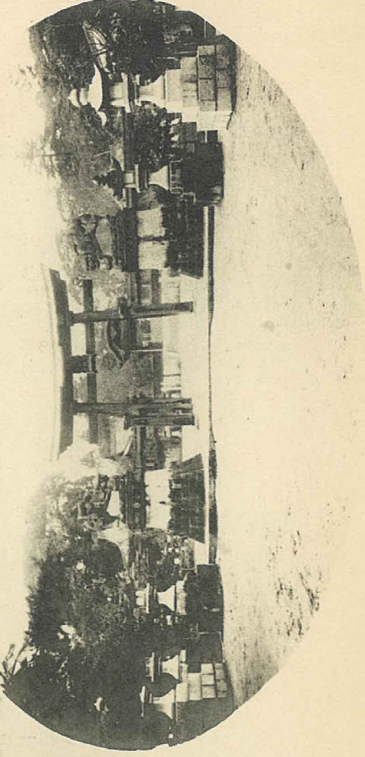
## 饒 津 神 社

二葉山ノ麓ニ在リ舊藩主淺野氏ノ祖贈從三位彈正少弼淺野長政夫妻ヲ祭ル天保六年ノ造營ニシテ結構壯麗ナリ境内ハ大樹鬱蒼トシテ大田川ノ清流ニ臨ミ風景絶佳ナリ

廣島驛ヨリ十二町 (1,309米)



泉 邸



饒 津 神 社

## 比治山公園

市ノ東邊ニ位シ之ニ登レバ四萬ノ粉壁指願  
ノ中ニ在リテ宇品灣頭ノ出入船釣魚採貝ノ  
狀歴然トシテ眼眸ニ入り風雅ノ士ヲシテ吟  
懷ヲ恣ニスルヲ得セシム

廣島驛ヨリ十七町 (1.855米)



比治山公園

## 江波山公園

市ノ南端ニ在リ古松綠滴ラントス其ノ頂ニ  
立テバ藝豫ノ島嶼ヲ一眸中ニ收メ眺望頗ル  
佳ナリ巖島モ亦遙カニ相呼應ス

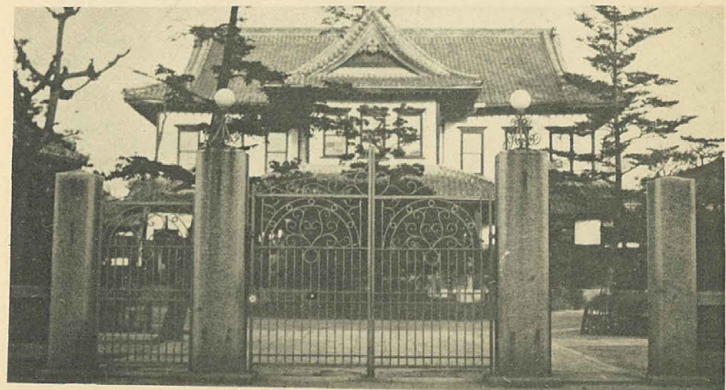
廣島驛ヨリ約一里半 (5.891米)



江波山公園

## 廣島地方裁判所

三川町ニ在リ廣島驛ヨリ約二十一町  
(2.291米)



廣島地方裁判所

第一軍戰死者記念碑

西練兵場ニ在リ明治二十七八年  
戰役戰死者七二六名ニ對スル記  
念碑ニシテ明治三十三年ノ建設  
ニ係レリ

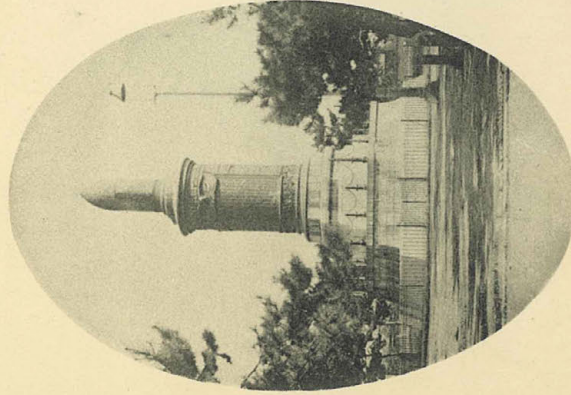
廣島驛ヨリ約二十一町

(2,291米)

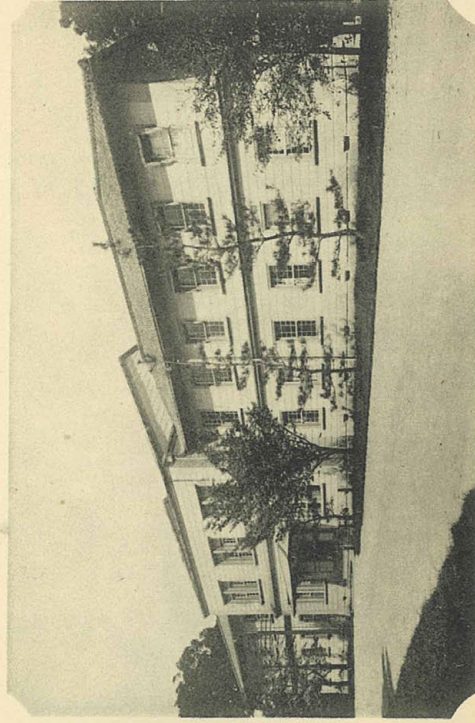
第五師團司令部

基町ニ在リ廣島驛ヨリ約十九町

(2,073米)



第一軍戰死者記念碑



第五師團司令部

廣島縣廳

明治十一年ノ建築ニ係リ廣島縣會議事堂ト相  
並ビテ水主町ニアリ

廣島驛ヨリ三十町 (3,273米)

廣島控訴院

小町ニ在リ廣島驛ヨリ約二  
十五町

(2,727米)

放送局

上流川町ニ在リ昭和二年五月ノ  
創設ニ係レリ

廣島驛ヨリ約十一町  
(1,200米)



廣島縣廳



院訴控島廣



局送放島廣

廣 島 驛

大須賀町ニ在リ大正九年一月起工シ  
同十一年八月竣成ス工費約五十二萬  
圓ヲ要シ外觀ノ美、内部ノ整備セル  
コト中國稀ニ見ル偉觀タリ

廣島縣立商品陳列所

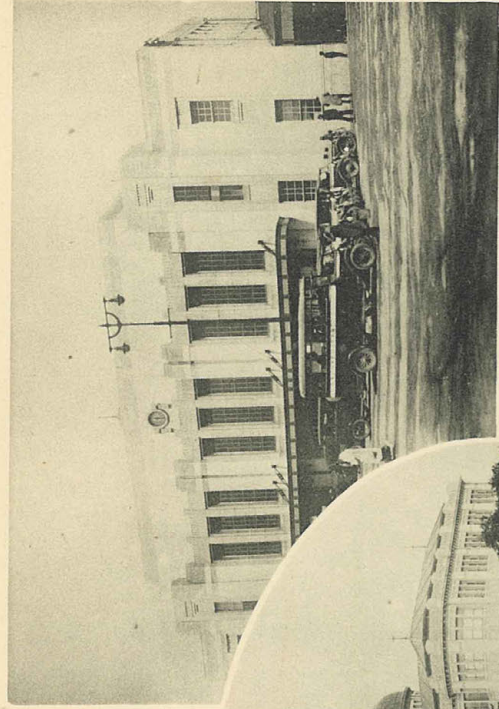
猿樂町ニ在リ大正四年五月ノ創設ニ  
シテ結構宏壯ナリ

廣島驛ヨリ二十五町  
(2,727米)

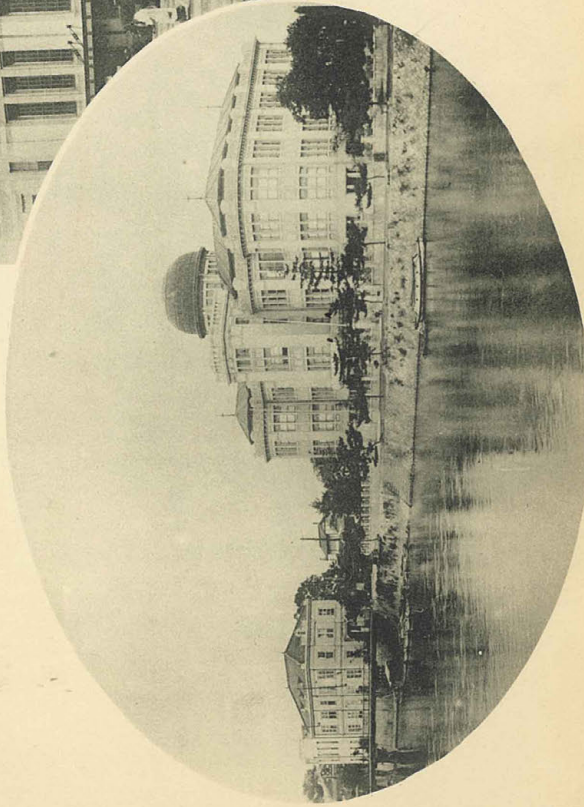
廣島商工會議所

猿樂町ニ在リ明治二十  
四年三月ノ設立ニシテ  
同四十年一月ノ新築ニ  
係レリ

廣島驛ヨリ二十五町  
(2,727米)



廣 島 驛



廣島縣立商品陳列所及工商會所



## 本 川 橋

中島本町ヨリ塚本町ニ架設セル鐵橋ニシテ天  
正年間加藤(名ハ兼鎮)猫屋九郎右衛門之ヲ架  
設シ子女十二名ト共ニ渡初ヲナシタルニ依リ  
猫屋橋トモ呼ブ

廣島驛ヨリ約二十八町 (3.055米)

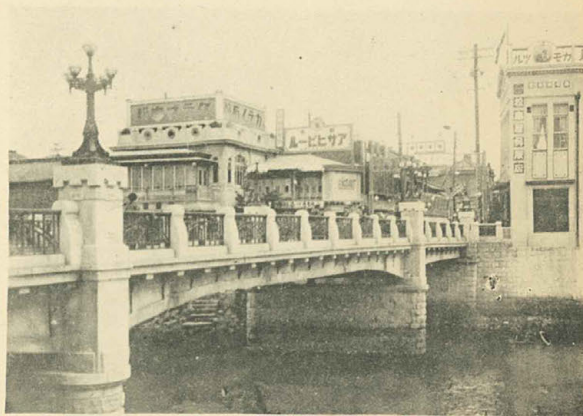


橋 川 本

## 元 安 橋

市内細工町ヨリ中島本町ニ架設セル橋梁ニシ  
テ工費七萬二千圓ヲ要シ壯觀ニシテ堅牢ヲ主  
トセリ

廣島驛ヨリ約二十五町 (2.727米)

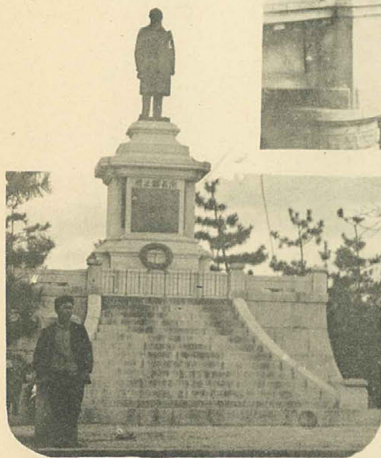


橋 安 元

## 千田男爵銅像

宇品町ニ在リ時ノ縣令千田貞曉築港  
ヲ計畫シ工事ニ六ヶ年ヲ要セリ之ガ  
竣成ヲ記念スル爲メ大正四年十一月  
三日建設ス

廣島驛ヨリ約二十一町 (2.291米)



像 銅 爵 男 田 千

## 陸軍運輸部

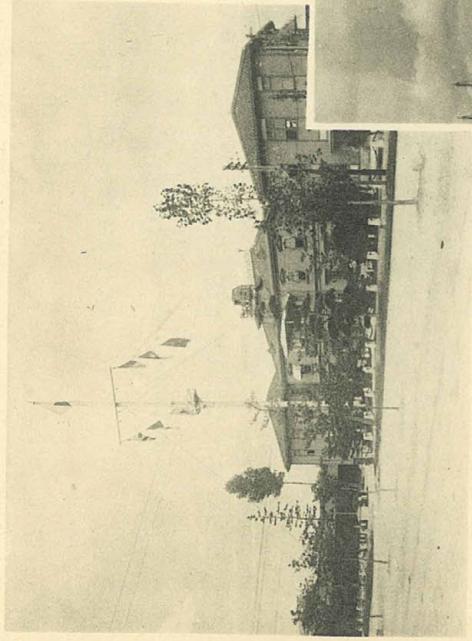
宇品町ニ在リ廣島驛ヨリ  
約一里二十町

(6.109米)

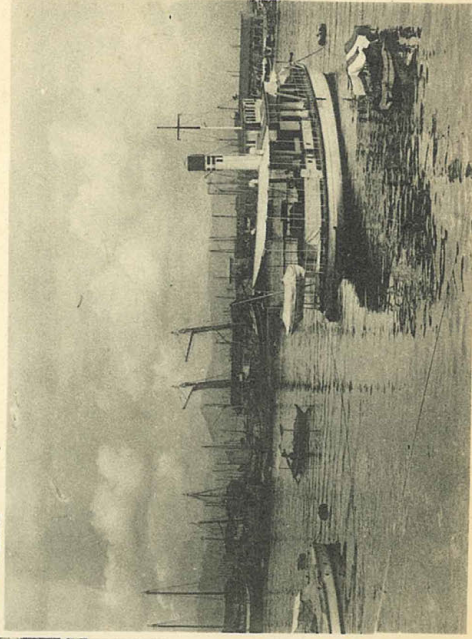
## 宇品港及市營棧橋

市ノ南端ニ位シ良港トシテ其ノ名ヲ知ラレ時  
ノ縣令千田貞曉氏ノ計畫ニ依リ明治十七年築  
港ノ工ヲ起シ同二十二年完成ス、明治十八年  
聖上巡幸シテ工事ヲ橋ハセ給ヒシニ依リ本街  
道ヲ御幸通ト稱ス

廣島驛ヨリ一里十七町(5.782米)



陸軍運輸部



宇品港及市營棧橋

廣島市立高等女學校

船入町ニ在リ大正十年四月ノ創立

ニシテテ廣島驛ヨリ約一里十二町

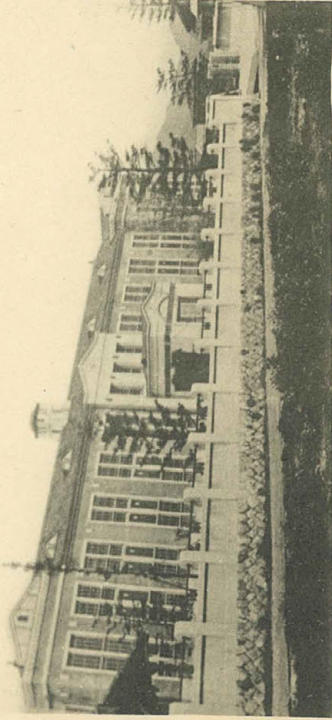
(5. 236米)

廣島市立商業學校

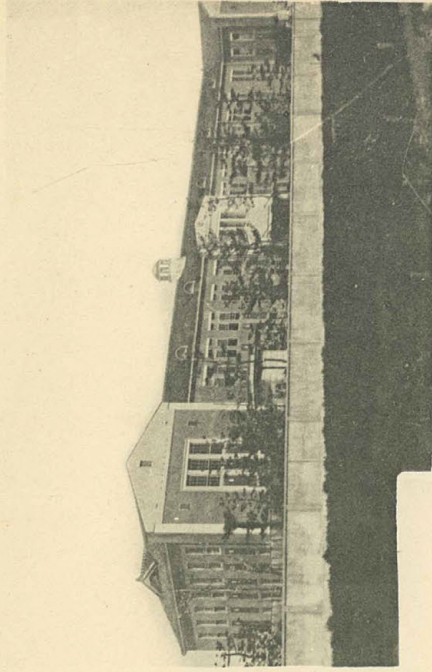
觀音町ニ在リ大正十年四月ノ創立

ニシテテ廣島驛ヨリ約一里十四町

(5. 454米)



廣島市立商業學校



廣島市立高等女學校

### 上水道水源地

牛田町ニアリ明治三十一年八月通水式ヲ舉ゲ  
 工費六十六萬圓ヲ要シ種來機關ヲ増設シ給水  
 成績良好ナルコト全國水道中稀ニ見ル所ナリ  
 廣島驛ヨリ三十一町 (3,382米)

### 廣島市常設畜市場

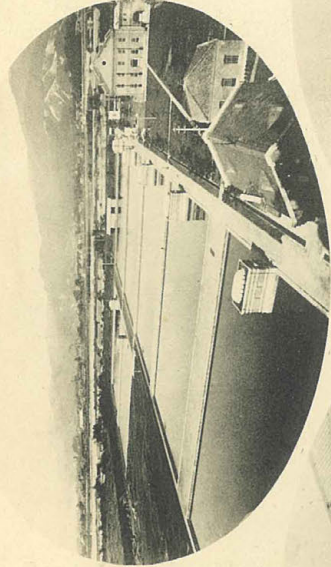
福島町ニ在リ市營ニシテ大正三年一月開場セ  
 リ其ノ建築物ノ宏大ナル屠場ニ亞グ壯觀ヲ呈  
 セリ

廣島驛ヨリ一里五町 (4,473米)

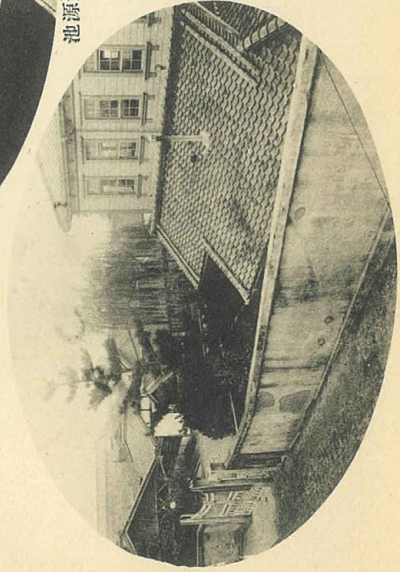
### 廣島市屠場

福島町南端ニ在リ本市ノ經營ニ係リ煉瓦、石  
 造ニシテ諸機械器具ハ總テ獨逸製ヲ使用セリ  
 外觀ノ壯麗内部ノ整備俱ニ全國第一ノ稱アリ

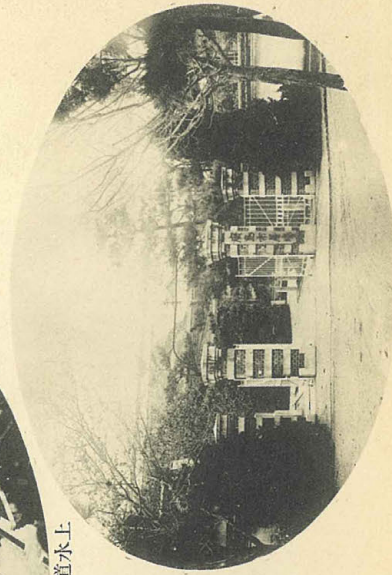
廣島驛ヨリ一里 (3,927米)



池源水道水上



場市畜設常市島廣



場屠市島廣

### 廣島縣農事試驗場己斐分場

明治三十五年己斐町ニ本場トシテ創立セ

ラル明治四十三年四月分場トナル

廣島驛ヨリ一里十六町四十六間

(5.756米)

### 廣島縣水産試験場草津支場

大正十二年十二月草津町西南岸ニ創設セ

ラル

廣島驛ヨリ二里六町二十間

(8.141米)

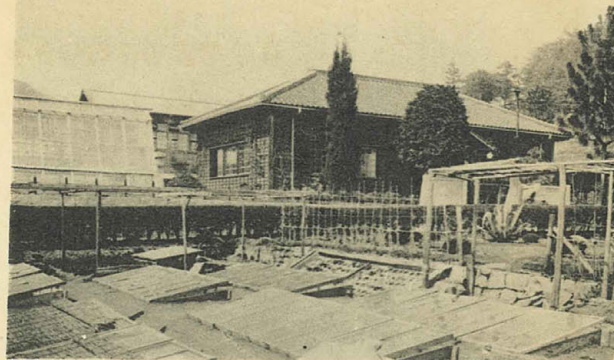
### 廣島縣廣島工業試験場

大正八年東白島町ニ設置セラル

廣島驛ヨリ十一町六間

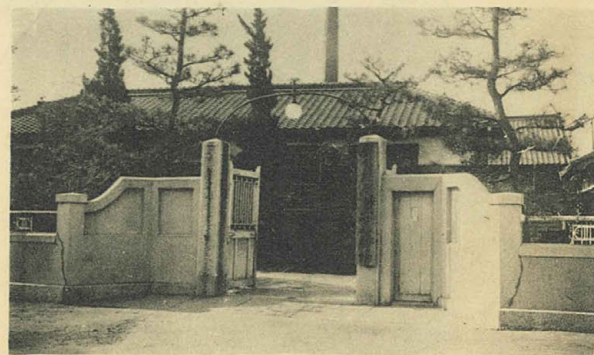
(1.211米)

廣島縣農事試驗場己斐分場



廣島縣水産試験場草津支場

廣島縣廣島工業試験場



### 廣島市立衛生試驗場

大正十五年一月船入町ニ設置セラル

廣島驛ヨリ一里六町四十六間

(4.665米)

### 覺法寺(眞宗)

矢賀町ニ在リ往昔眞言宗ニシテ中古  
燒失シ建立年月不詳ナルモ慶長元年  
時ノ住職改宗セシモノナリ

廣島驛ヨリ二十四町二十六間

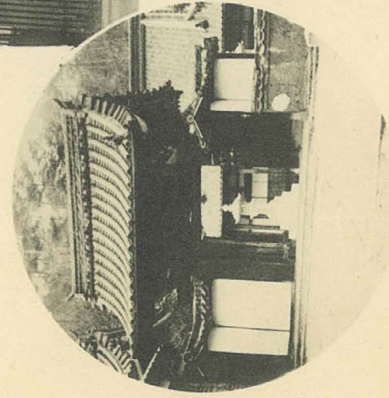
(2.665米)

### 日通寺(日蓮宗)

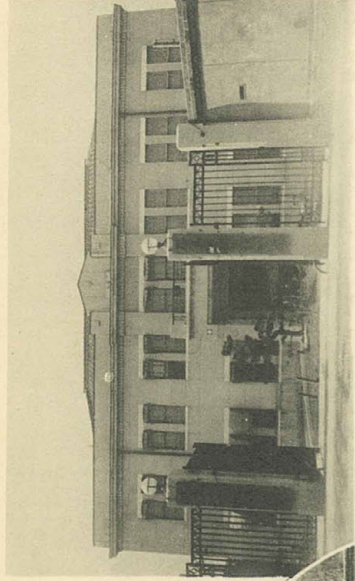
牛田町ニ在リ舊藩主淺野長綱公志願ニ依  
リ元祿五年賀茂郡國近村阿彌陀寺ヲ引移  
シ改號ノ上菩提所トセシモノナリ

廣島驛ヨリ三十一町六間

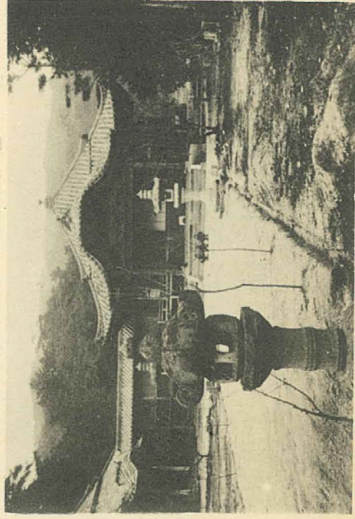
(3.392米)



(宗眞) 寺法覺



廣島市立衛生試驗場



(宗蓮日) 寺通日

福藏寺

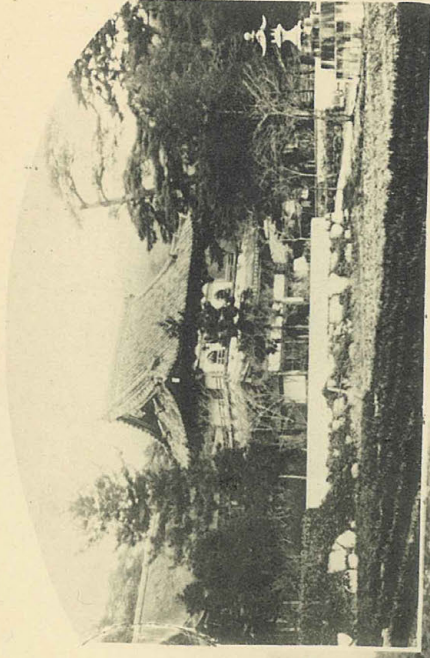
古田町ニ在リ本尊地藏菩薩ハ僧行基ノ作ニシテ孕婦ヲ護ルトテ尊信スルモノ多シ、境内ニハ五輪石塔及石碑アリ「蒲冠者範頼之墓享保十八年淺野直道造立」ト彫刻セリ

廣島驛ヨリ二里二町二十六間  
(8.121米)

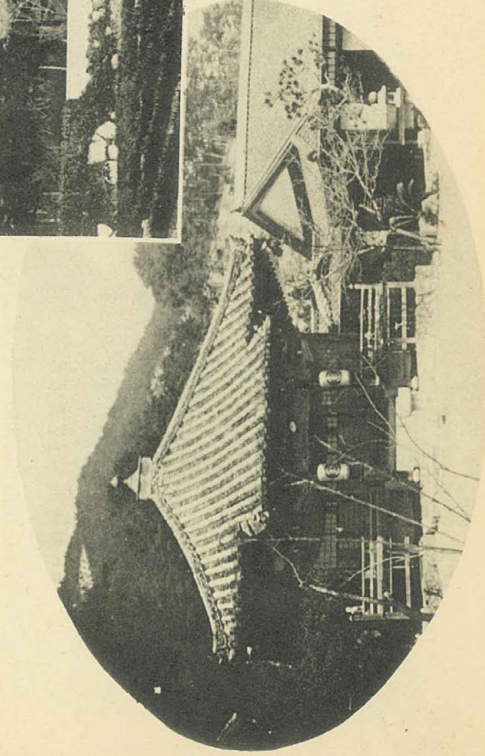
不動院 (眞言宗)

牛田町ニ在リ行基菩薩ノ作ニシテ北朝人皇第九十七代光明天皇朝願ニ依リ利生塔御建立ノ所ナリ、傳來ノ梵鐘ハ國寶ニ指定セララル

廣島驛ヨリ一里三町二十六間  
(4.305米)



(宗言眞) 院 動 不



寺 藏 福

## 旭山神社

已斐町ニ在リ八幡宮ニシテ毛利元就ノ初稱  
ヨリ旭山神社ト稱ス、社内ニハ有栖川宮熾  
仁親王殿下御眞筆ニテ「旭山神社」ノ奉納  
額アリ、境内櫻樹數百本眺望絶佳ナリ

廣島驛ヨリ一里十五町四十間

(5.636米)

## 三瀧観音

三篠町ニ在リ僧空海自然石  
ニ聖観音ノ梵字ヲ彫刻サレ  
シヲ本尊トス、観音ノ靈驗  
著シトテ參詣者尠カラズ且  
鬱蒼タル樹間青苔ノ蒸ス邊  
リ三對ノ瀧アリ三瀧ト云フ  
廣島驛ヨリ一里八町二十  
六間 (4.847米)

## 男崎神社

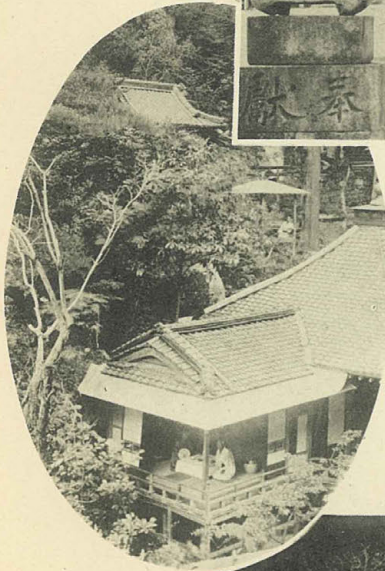
矢賀町ニ在リ

廣島驛ヨリ二十八町五十三間

(3.152米)



旭山神社



三瀧観音



男崎神社



鶯宿園 (草津梅林)

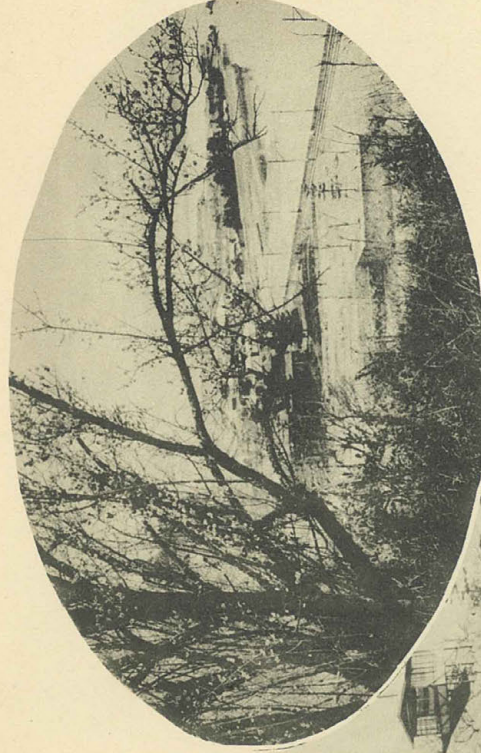
草津町ニ在リ園内ニハ老梅千數百本紅白  
濃淡妍妍ヲ競ヒ茶寮ハ其ノ間ニ點綴シ眼  
下ニ展開セル内海ノ美景觀賞措ク能ハズ  
詩人墨客杖ヲ曳クモノ絶エズ

廣島驛ヨリ二里八町 (8,727米)

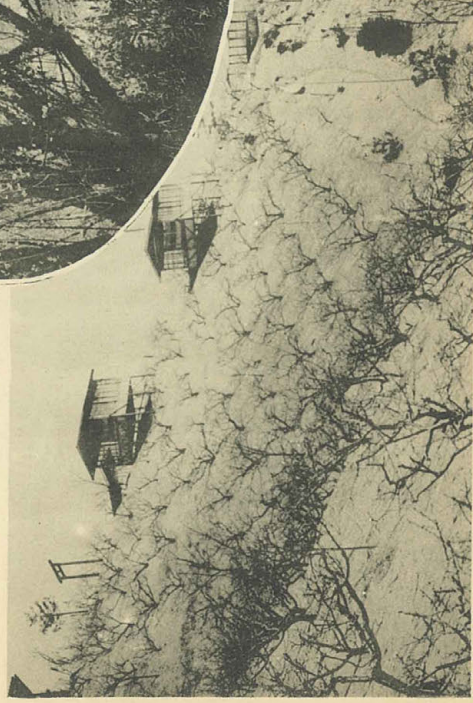
高須桃山

古田町ニ在リ老木二十萬本餘ヲ數ヘ春風  
訪レバ萬山紅花トト化シ詩趣津々トシテ其  
ノ風致絶ナルコト筆舌ニ委セズ遊園地ト  
シテ最適地ナリ

廣島驛ヨリ一里二十六町四十六間  
(8,665米)



(林梅津草) 園 宿 鶯



山 桃 須 高

## 八勝莊園 (向洋梅林)

仁保町赤田山ノ東端ニ在リ梅樹數百株ヲ  
栽フ開花後郁トシ瀬戸内海ノ景致ト相待  
チテ感興ヲソハリ眺望絶佳ナリ

廣島驛ヨリ一里六町四十六間

(4.665米)

八勝莊園 (向洋梅林)



## 大芝公園

三篠町ノ東端ニアリ前面ハ太田川ノ清流  
ニ臨ミ坦々タル沃野ヲ後ニ控ヘ身心自ラ  
爽快ヲ覺ユ、陽春ニ至ラバ櫻花爛漫トシ  
テ水都ニフサワシキ公園ノ一ナリ

廣島驛ヨリ三十一町四十間 (3.454米)

大芝公園



## 城山古壘

仁保町ニアリ城主詳ビラカナラズト雖モ  
戦國時代ハ軍事上極メテ樞要ノ地ナリシ  
ト云フ、然レドモ今ハ往古ヨリノ傳記ニ  
依リ其ノ片影ヲ偲ブニ過ギズ

廣島驛ヨリ三十四町二十六間 (3.756米)

城山古壘



## 總 說

**沿革**——本市ハ往昔五箇庄ト稱センガ天正十七年毛利輝元此地ニ築城シテ廣島ト改稱セリト云フ而シテ毛利氏ハ當時陰陽十州ヲ領シ廣島ハ其治所ナリシカバ將士ノ邸宅及商工ノ住宅等頓ニ増加セリ毛利氏ハ百六十萬石ヲ領センガ慶長五年削封セラレ長門周防ニ移ル福島正則其後ヲ襲ヒ尾張清洲ヨリ入城シ五十萬石ヲ領セリ二十年ノ後又削封セラレ元和五年信濃ニ移サル同年八月淺野長晟之ニ代ル其領封四十二萬六千石ニシテ安藝一圓及備後八郡ヲ領シ紀伊ヨリ入城シ爾來淺野氏十二世ノ藩治實ニ二百五十餘年ヲ經テ明治二年六月十七日淺野氏版籍ヲ奉還ス明治四年廢藩置縣ト共ニ沼田郡江波村ヲ我管轄ニ移シテ總テヲ四區ニ分チ後又一大區トナン之ヲ十二小區ニ分チ其間多少ノ變革アルモ區長、副區長、戶長、副戶長等ヲ置キテ本市ノ行政ヲ執レリ明治十一年十一月郡區編制ニ際シ庚午新開ヲ佐伯郡ノ管轄ニ移シテ廣島區トナン區役所ヲ大手筋一丁目ニ設ケ後中島新町ニ移リ區長戶長以下吏員ヲ置キ縣廳ニ直屬シテ市政ヲ執レリ明治二十二年築港竣成ニ依リテ宇品町ヲ創設同年四月市制實施ト共ニ市役所ト改メ市會議員三十六名市長助役名譽職市參事會員六名ノ諸機關ヲ備ヘ現時ハ市會議員四十名行政區域ハ明治三十七年十月十六日安藝郡仁保島村ノ一部ヲ割キテ本市ニ編入シ元宇品町ト稱シ其他ハ淺野氏版籍奉還當時ト異ナルコトナン而シテ明治四十年三月二十三日大須賀村ヲ大須賀町ニ川添村ヲ福島町ニ改メ大正五年七月一日國泰寺村ヲ國泰寺町及千田町ノ二ケ町トシ其他十二ケ村ヲ總テ町名ニ改メタリ

明治二十七八年戰役起ルヤ大森ヲ本市ニ進メサセ給ヒ第五師團司令部内ニ大本營ヲ置キ市内ヲ臨戰地境トセラレ諸多ノ軍隊此ノ地ニ雲集セリ降テ同三十三年同三十七八年及大正三年乃至同九年戰役ニ於テモ毎ニ軍隊出入ノ要地トナレリ

昭和四年四月一日隣接七ケ町村（佐伯郡已斐町、古田町、草津町、安佐郡三篠町、安藝郡牛田村、矢賀村、仁保村）ノ合併ヲ行ヒ村ヲ町ト改稱ス各合併町ニハ出張所ヲ設置シ諸般ノ事務ヲナサシメ議員定數四十四名トナレリ

廣島市町名

尾長町	愛宕町	大須賀町	猿猴橋町
荒神町	蟹屋町	大須町	東新開町
段原町	皆實町	宇品町	元宇品町
的場町	金屋町	比治山町	土手町
松川町	稻荷町	京橋町	臺屋町
白島中町	白島西中町	白島東中町	白島北町
白島九軒町	東白島町	西白島町	基町
橋本町	石見屋町	上柳町	山口町
銀山町	東引御堂町	斜屋町	幟町
上流川町	鐵砲町	八丁堀	胡町
堀川町	三川町	下流川町	藥研堀
下柳町	平塚町	田中町	竹屋町
南竹屋町	立町	東魚屋町	研屋町
平田屋町	播磨屋町	革屋町	鐵砲屋町
新川場町	中町	下中町	西魚屋町
袋町	小町	尾道町	鹽屋町
紙屋町	猿樂町	大手町一丁目	同二丁目
同三丁目	同四丁目	同五丁目	同六丁目
同七丁目	同八丁目	同九丁目	國泰寺町
千田町	細工町	横町	鳥屋町
中島本町	天神町	材木町	元柳町
木挽町	中島新町	水主町	吉島町
寺町	西引御堂町	空鞘町	鷹匠町
十日市町	西九軒町	左官町	鍛冶屋町
油屋町	塚本町	猫屋町	西大工町
榎町	塚町一丁目	同二丁目	同三丁目

同四丁目	西地方町	西新町	小網町
河原町	船入町	江波町	廣瀬町
觀音町	天滿町	福島町	仁保町
三篠町	矢賀町	牛田町	己斐町
古田町	草津町	(計百二十二箇町)	

氣象

氣候——本市ノ氣溫ハ概シテ中和風弱キ土地ニシテ一年ノ平均溫度十五度一分(華氏五十九度二分)ニシテ既往ニ於ケル最高溫度ノ極ハ大正十三年八月五日ノ三十八度一分(華氏ノ百度六分)最低溫度ノ極ハ大正六年十二月二十八日ノ零下八度六分(華氏ノ十六度五分)ナリ今昭和三年中ノ氣溫ヲ見ルニ昨年ハ平年ト同温ニシテ平均十五度一分(華氏五十九度二分)ニテ最高溫度ハ八月十六日ノ三十五度九分(華氏九十六度六分)ニシテ昨年ヨリ三分高く最低溫度ハ二月二十一日ノ零下四度一分(華氏二十四度六分)ニシテ昨年ヨリ一度八分高シ本市ノ降雨ハ概シテ初夏ヨリ初秋ノ候ニ多ク平年ノ降水量千五百二十七耗降水日數ハ百三十五日ナルガ昭和三年ニ於ケル降水量ハ千三百四十一耗ニシテ昨年ヨリハ百七十五耗平年ヨリ百七十九耗ノ少量ヲ示セリ

降水日數ハ百三十五日ニシテ前年ノ百三十八日ニ比シ三日少ク平年ニ於ケル降水日數百三十五日ニ同ジ而シテ昭和三年ニ於ケル降水量ノ多キハ六月降水日數ノ多キハ六月降水量ハ四百二十六耗六降水日數ハ十五日ニシテ最少キ降水量ハ十月ノ二十八耗七降水日數ハ十月中五日ナリ降雨日數ハ昭和三年中百三十五日(前年ニ比シ三日少ク平年ニ比シ九日多シ)ニシテ積雪ノ最深ハ二月六日ノ四糶九(一寸六分)ニシテ昭和三年ニ初メテ霜ヲ見タルハ十一月二十二日(昨年ヨリ一日早く平年ヨリ六日遅シ)ニシテ又初霜ハ十二月四日(昨年ヨリ十五日平年ヨリ五日早シ)ナリ終雪ハ三月十四日(昨年ヨリ一日遅ク平年ヨリ三日早シ)ニテ終霜ハ四月二十四日ニシテ昨年ヨリ



(6)

有租地	區別		段別		地價
	町	反歩	町	反歩	
市街宅地	(940.5)	9.327	277	5.858	084
	(294.7)	2.922	646	291	782
	(1,466.0)	14.340	503	308	311
	(2.5)	24.794		14	
山林野雜種地	(1,130.1)	11.207	609	3.687	
	(35.0)	347	108	71	
	(8.8)	87.273		212	

免租及無租地	區別		反別		區別	反別		
	町	反歩	町	反歩		町	反歩	
學校敷地	(73.0.5.19)	724.526	警察署敷地	(6.2.29)	6.244			
	(6.6.6.11)	66.085	縣會議事堂敷地	(8.8.16)	8.780			
	(17.8.6.08)	177.150	病院敷地	(1.6.5.11)	16.399			
	(6.3.9.19)	63.435	測候所敷地	(1.3.3.26)	13.275			
	(3.5.9.15)	35.609	新開地	(176.0.1.00)	1.745	554		
	(2.6.15)	2.583	荒地	(15.7.8.00)	156.495			
	(141.9.0.26)	1.407.222	工業試驗場敷地	(2.5.06)	2.498			
	(9.0.4.07)	89.676	水産試驗場敷地	(3.0.00)	2.975			
	(1.3.4.14)	13.335	下水道敷地	(5.6.4.23)	56.010			
	(32.5.2.09)	322.344	軌道用地	(4.6.1.08)	45.744			
	(3.1.17)	3.130	其他	(5.6.1.02)	55.643			
	(2.2.18)	2.271						
	官有地	(7.0.5.18)	69.977	溝渠	(17.4.4.15)	173.008		
		(14.2.2.03)	141.034	社寺地	(381.7.0.06)	3.787.458		
(218.2.8.05)		2.164.779	官用地	(135.1.3.04)	1.340.147			
(302.9.8.01)		3.004.764	其他	(119.6.2.19)	1.186.378			
(35.3.8.06)		350.845						

戸數人口

戸口——本市ニ於ケル昭和三年十二月三十一日現在戸數六三、四三八ニシテ人口ハ男一三二、六七一、女一三〇、八八七計二六三、五五八人ナリ之ヲ前年ニ比スレバ戸數八二九戸人口四、〇五六人増加セリ其ノ増加率バ、戸數一、三三%人口一、五七%ヲ示セリ  
 本籍者ノ結婚數ハ最近十ヶ年平均〇、九九四%離婚數ハ〇、九七七%ヲ示シ出産ハ一、一〇%死亡數〇、九七%ヲ示セリ

年次	現在戸數	男	女	計	一戸ニ付平均人口
大正十二年	44,399	87,274	84,524	171,798	3.9
大正十三年	45,394	89,332	87,887	177,219	3.9
大正十四年	45,601	93,829	93,099	186,928	4.0
昭和元年	51,627	103,894	101,891	205,785	4.0
昭和二年	52,743	107,075	104,603	211,678	4.0
昭和三年	63,438	132,671	130,887	263,558	4.1

昭和二年	本籍者 出寄留者 入寄留者 出生 死亡 離婚	男		女		計
		本籍者	出寄留者	本籍者	出寄留者	
	出生	108,082	29,872	106,840	24,229	214,922
	入寄留者	55,800	—	49,587	—	105,387
	出生	2,969	—	3,013	—	5,982
	死亡	2,355	—	2,134	—	4,489
	離婚	—	—	—	—	3,014
	結婚	—	—	—	—	413

國勢調査 戸口表

調査ノ年	世帯數	人口		
		男	女	計
大正九年	41,650	91,637	94,512	186,149
大正十四年	52,512	117,240	115,174	232,414
差引増減	増 10,862	増 25,603	増 20,662	増 46,265

備考 本表ハ軍隊、刑務所ヲ除キタルモノトス  
 本表ニ依レバ平均一ヶ年ノ増加率ハ世帯數二千七百七十二人口九千二百五十三ノ増加ヲ示セリ

國勢調査 職業別表 (大正九年調査)

職業別	男	女	計	百分比
農業	8,107	6,844	14,951	7.6
水産業	2,677	2,423	5,100	2.6
鑛業	32	—	32	0.0
工業	18,664	8,140	26,804	13.7
商業	15,828	6,890	22,718	11.1
交通業	5,665	830	6,495	3.3
公務及自由業	8,837	3,139	11,976	6.3
其ノ他ノ有業者	2,860	4,368	7,228	3.7
家事使用人	247	2,159	2,406	1.2
無職者	34,395	62,300	96,695	49.2
計	97,312	97,093	194,405	100.0

備考 本表ハ一人ニテ本業ト副業トヲ併有スルモノアルガ故ニ人口總數ト符合セズ

國勢調査 年齢別表 (大正十四年調査)

年齢別	十歳マデ	二十歳マデ	三十歳マデ	四十歳マデ	五十歳マデ	六十歳マデ
男	27,371	29,936	20,383	14,245	11,735	7,942
女	26,773	27,640	19,613	13,233	11,787	8,163
計	54,144	57,576	39,996	27,478	23,522	16,112

年齢別	七十歳マデ	八十歳マデ	九十歳マデ	百歳マデ	百歳以上	計
男	4,010	1,485	182	8	—	117,304
女	4,558	2,553	495	42	1	115,358
計	8,568	4,038	677	50	1	232,162

備考 本表中最年長者女一ハ百三歳ナリ

社寺及宗教

社寺及宗教——本市ニ於ケル神社ハ六十八社ニシテ寺院百五十一箇寺、神道教會所五十五ヶ所、基督教會十一ヶ所アリ

區別	縣社	郷社	村社	招魂社	無格社	計
神社	1	2	18	1	46	68
神職	3	3	15 ×	1 ×	4	25 ×

區別	眞言	淨土	臨濟	曹洞	眞宗	日蓮	計
寺院	16	20	8	17	76	14	151
住職	14 ×	20	7 ×	14	69 ×	14	138 ×
説教所	2	1	—	1	23	7	10 52

神道教會所	金光	黒住	神理	天理	大元	抹桑	神習	御嶽	其他神道	計
	11	2	5	24	1	2	2	2	6	55

基督教會	會堂	講義所	布教者	信者數
	11	3	24	1,567

佛教濟世軍	所在地	眞宗	布教者
	研屋町	1	4

學 事

教育——昭和三年度末ニ於ケル學齡兒童三九、六九〇名ノ内就學ノ始期ニ達シクルモノ三三、八七〇名就學ノ始期ニ達セザルモノ五、七三八名之ヲ前年ニ比スレバ就學ノ始期ニ達シタルモノ九一七名就學ノ始期ニ達セザルモノ一三七名ノ増加ヲ見ル

昭和三年末ニ於ケル小學校ハ官公立三四校私立三校計三七校ニシテ其ノ教員數七六一名兒童數三三、三二二名ナリ之ヲ前年ニ比スルニ教員二五名兒童一、二一五名増加セリ卒業生ハ昭和三年六、一九三名ニシテ前年ニ比シ二、七七一名ノ増加ヲ示セリ

大學——文理科大學一校ニシテ昭和四年度末現在教授數三三名學生一一六名入學志願者二四名中入學者一一六名ナリ

高等師範學校ハ一校ニシテ昭和三年度末現在ノ教授六三名生徒七〇六名ニシテ本年入學志願者二、七八六名中入學者一九一名ナリ卒業生一九〇名ニシテ前年ト同ジ

高等工業學校ハ一校ニシテ昭和三年度末現在教授四四名生徒二四四名ニシテ入學志願者八七三名中入學者一一七名卒業生一一五名ニシテ之ヲ前年ニ比スルニ卒業生三名増加セリ

高等學校ハ一校現在教員數三七名生徒六〇三名ニシテ入學志願者一、七八八名中入學者一九三名ナリ

女子專門學校一校ニシテ昭和三年度末教員數三二名生徒六三二名ニシテ本年度入學志願者二〇七名中入學者一六八名卒業生九一名ナリ

縣立師範學校ハ一校教員三一名生徒三六二名ニシテ卒業生ハ本年一六三名ナリ之ヲ前年ニ比スレバ六七名ノ減少ヲ來セリ

中學校ハ官立一縣立二私立六計九校教員二七四名生徒五、四八七名卒業生ハ本年一、一〇七名ニシテ前年ニ比スレバ八〇名ノ増加ヲ示セリ而シテ本年入學志願者四、一三〇名中入學者一、五七一名ナリ

縣立工業學校ハ一校ニシテ入學志願者六一四名中入學者二一九名現在生徒七四三名教員五八名ナリ卒業者一七八名ニシテ前年ニ比スレバ一四名ノ増加ヲ示セリ

商業學校ハ縣立一市立一私立三計五校ニシテ入學志願者一、三九六名中入學者六一五名現在生徒二、一六〇名教員一一三名ナリ卒業者三六〇名ニシテ前年ニ比スレバ六九名ノ増加ヲ示セリ

高等女學校ハ縣立一市立一私立六計八校ニシテ教員二二四名生徒五、一五九名卒業者一、四〇八名入學志願者二、八五二名中入學者一、五四五名ナリ

商業專修學校ハ市立一校ニシテ入學志願者二二五名中入學者二〇五名現在生徒一九一名教員二三名ニシテ卒業者ハ五一名ナリ

工業專修學校ハ市立一校ニシテ入學志願者二五八名中入學者二二七名現在生徒二八三名教員四三名ニシテ卒業者五七名ナリ

實業補習學校六校ニシテ昭和三年度末教員數二九名生徒三二七名本年度入學者ハ一、一四七名ニシテ卒業者八六名ナリ

盲啞學校ハ縣立一校教員一七名生徒二一四名ニシテ本年入學者三七名卒業者二三名ナリ

青年訓練所ハ三三箇所其ノ指導員二六三名生徒一、八六五名ナリ

圖書館、高等師範學校所屬ノモノハ圖書數一〇二、三二五冊一ケ年ノ閱覽人員三三、三四七人ニシテ平均一日九一人ナリ南隣ニ高等師範學校附屬教育博物館一アリ

淺野圖書館ハ圖書數五一、五四八冊閱覽人員一五、四八五名ナリ

其他公立圖書館十ヶ所ニシテ圖書冊數四、二五〇冊一ケ年閱覽人員一八、五五九人ナリ

學 齡	種 別		男	女	計	
	就學ノ始期ニ達シタルモノ	就學ノ不就學計	17.247	16.623	33.870	
兒 童			38	44	82	
			17.285	16.667	33.952	
兒 童	就學ノ始期ニ達セザルモノ	計	2.889	2.849	5.738	
			20.174	19.516	39.690	
童	就學ノ始期ニ達シタル者百人中	就學歩合	99.899	9.973	99.81	
校 別		數	教職員保母	學生生徒及兒童	入 學 者	卒 業 者
大 學	1	33	116	116	—	
高等師範學校	1	63	706	191	190	
高等工業學校	1	44	244	177	115	
高 等 學 校	1	37	603	193	189	
師 範 學 校	1	31	362	84	163	
女子專門學校	1	32	632	168	91	
中 學 校	9	274	5.487	1.571	1.107	
中 等 學 校	3	82	503	472	23	
商 業 學 校	5	113	2.160	615	360	
工 業 學 校	1	58	743	219	178	
女 學 校	8	224	5.159	1.545	1.408	
高 等 小 學 校	33	761	3.788	2.016	1.577	
小 學 校	37		29.534	5.458	4.616	
盲 啞 學 校	1	17	214	37	23	
幼 稚 園	11	32	725	796	399	
其他各種學校	19	234	1.689	1.068	618	
實業補習學校	6	29	327	147	86	
計	139	2.064	52.990	14.813	11.143	



## 上 水 道

**上水道**——上水道ハ明治二十九年軍用水道ト相俟チテ起エシ同三十一年竣工セリ、其ノ工費ハ軍用六三九、八四五圓ニシテ市有二九四、〇六五圓ヲ要セリ、而シテ軍用水道ハ同三十一年九月一日ヨリ向フ三十ケ年間本市使用ノ許可ヲ得タルモノニシテ同三十二年一月ヨリ陸軍諸官衛及市内一般ニ給水ヲ開始セリ當時ノ施設ハ人口一〇、〇〇〇ニ對スルモノニシテ一日ノ最大給水量ハ四五〇、〇〇〇立方呎（七〇、二〇〇石一人一日最大給水量三立方呎七五）ナリシガ戸口逐年増加シ僅々十ケ年ニシテ給水限度ノ人口ヲ超ユルニ至リシカバ同四十年三月第一期擴張工事ヲ起シ同四十一年三月竣工セリ、此ノ工費一四五、五九四圓ヲ要シ人口一六〇、〇〇〇ニ對スル最大給水量六〇〇、〇〇〇立方呎（九三、六〇〇石）ヲ供給シ、尙豫備機械ヲ擧ゲテ使用スルニ於テハ優ニ給水量七五〇、〇〇〇立方呎（一一七、〇〇〇石）ノ需要ヲ充タスコトヲ得ルニ至レリ、然ルニ本市ノ發展著シク人口益々増加シ既設ノ設備ニテハ或ハ給水ノ不足アルヲ慮リ大正十年五月第二期擴張工事ヲ起シ同十三年六月竣工セリ此ノ工費ハ實ニ二、一三〇、〇一七圓ニシテ人口二五〇、〇〇〇ニ對スル最大給水量（從來ハ一人一日最大給水量三立方呎七五ヲ五立方呎二五トス）一、三一〇、〇〇〇立方呎（二〇二、〇〇〇石）ヲ供給尙豫備機械ヲ擧ゲテ使用スルトキハ優ニ二、〇〇〇、〇〇〇立方呎（三〇八、〇〇〇石）ノ需要ヲ充シ得ルニ至レリ、水源地ハ面積二九、六九〇坪（九八、一四九平方米）沈澱池三個此ノ容積四八〇、〇〇〇立方呎（七四、〇〇〇石）濾過池七個此ノ濾過容積一三三、〇〇〇平方呎、砂溜池、一個量水池一個、機關室一棟、取水唧筒室一棟、送水唧筒室一棟、量水室二棟アリ、山上ニ配水池五個ヲ設置シ此ノ容積三二五、〇〇〇立方呎（五〇、〇〇〇石）ナリ、又太田川沿岸（安藝郡牛田村）ニ取次場一ヶ所取水塔一基ヲ設ケ之レヨリ取水唧筒井迄自然流入シ唧筒ヲ以テ各池ニ引キ附近海拔一七〇呎ノ山上ニアル配水池ニ壓送シ所謂唧筒配

學 校	廣 島 文 理 科 大 學	千 田 町	市 立 廣 島 高 等 女 學 校	船 入 町
	廣 島 高 等 師 範 學 校	千 田 町	私 立 山 中 高 等 女 學 校	千 田 町
	廣 島 高 等 學 校	皆 實 町	私 立 進 德 高 等 女 學 校	千 田 町
	廣 島 高 等 工 業 學 校	千 田 町	私 立 廣 島 女 學 校	上 流 川 町
	廣 島 高 等 師 範 臨 時 教 員 養 成 所	千 田 町	私 立 安 田 高 等 女 學 校	西 白 島 町
	廣 島 第 一 中 學 校	國 泰 寺 町	私 立 廣 島 高 等 家 政 女 學 校	西 白 島 町
	廣 島 第 二 中 學 校	觀 音 町	私 立 安 藝 高 等 女 學 校	三 篠 町
	廣 島 高 等 師 範 學 校 附 屬 中 學 校	千 田 町	縣 立 廣 島 盲 啞 學 校	小 町
	廣 島 縣 師 範 學 校	皆 實 町	私 立 廣 島 教 員 講 習 所	國 泰 寺 町
	廣 島 縣 立 廣 島 商 業 學 校	南 竹 屋 町	私 立 廣 島 勞 働 學 校	袋 町
	市 立 廣 島 市 商 業 學 校	觀 音 町	私 立 廣 島 高 等 簿 記 學 校	白 島 中 町
	市 立 廣 島 商 業 專 修 學 校	袋 町	私 立 廣 島 女 子 齒 科 醫 學 校	上 流 川 町
	私 立 松 本 商 業 學 校	尾 長 町	私 立 廣 島 鍼 灸 學 校	廣 瀨 町
	私 立 旭 山 商 業 學 校	己 斐 町	私 立 フ レ ー ザ ー 英 語 學 校	三 川 町
	廣 島 縣 立 工 業 學 校	千 田 町	廣 島 高 等 豫 備 校	國 泰 寺 町
	市 立 廣 島 工 業 專 修 學 校	千 田 町	私 立 山 陽 豫 備 校	南 竹 屋 町
	私 立 修 道 中 學 校	千 田 町	私 立 模 範 理 髮 學 校	臺 屋 町
	私 立 山 陽 中 學 校	南 竹 屋 町	私 立 廣 島 育 英 學 校	八 丁 堀
	私 立 松 本 中 學 校	尾 長 町	私 立 廣 島 高 等 美 髮 女 學 校	村 木 町
	私 立 廣 陵 中 學 校	宇 品 町	私 立 廣 島 產 婆 學 校	三 川 町
私 立 崇 德 中 學 校	三 篠 町	佛 教 濟 世 軍 附 屬 進 修 女 學 校	研 屋 町	
私 立 旭 山 中 學 校	己 斐 町	江 藤 病 院 附 屬 看 護 婦 學 校	小 町	
私 立 修 道 學 校 (修 道 中 學 校 內)	千 田 町	廣 島 市 福 島 町 夜 學 校	福 島 町	
私 立 廣 島 中 學 (山 陽 中 學 校 內)	南 竹 屋 町	私 立 愛 仁 看 護 助 産 學 校	觀 音 町	
私 立 鯉 城 中 學 (廣 陵 中 學 校 內)	宇 品 町	私 立 廣 島 女 子 商 業 學 校	段 原 町	
縣 立 廣 島 高 等 女 學 校	下 中 町	私 立 常 盤 女 學 校	觀 音 町	
縣 立 廣 島 女 子 專 門 學 校	宇 品 町			

圖書館(高師內)	館	數	圖 書 數	閱 覽 人 員
			1	102,325
淺野圖書館		1	51,548	16,108

水法=依リテ市内=配水セリ、其ノ本管ハ二四吋、二〇吋、八吋ノ三條ニシテ陸軍各兵營並=市内各町=及ブ各町道路面上約五十間毎=一個ノ割合ヲ以テ公設防火栓ヲ設置セリ

區 別		給 水 戸 數	給 水 量	給 水 料				
放給 任水	專 用 栓	28.169	35,206.069石	180,177.260				
	共 用 栓	14.667	(6,350,857.993立)	72,717.550				
計 量 給 水	家 事 用	8.119	18,940.649石 (3,416,722.614立)	228,883.840				
	管 業 用							
	官 衙 學 校 會 社 用							
	噴 水 庭 園 用							
給 水	湯 屋 用	103	4,021.035石 (725,358.525立)	32,324.410				
	陸 軍 用	27	1,737.943石 (313,509.276立)	5,133.060				
	船 舶 用	4	134.514石 (24,265.115立)	2,791.850				
合 計		51.089	60,040.210石 (10,830,713,522立)	522,027.970				
給 水 戸 口	全 戸 口		給 水 戸 口		水道外ノ水ヲ使 用スル戸口		現住戸口百=對 スル給水戸口	
	戸 數	人 口	戸 數	人 口	戸 數	人 口	戸 數	人 口
	63,438	263,558	51,089	205,889	2,185	8,964	96	96
配 防 水 管 及 栓	配 水 管			防 火 栓				
	軍 用 線 延	市 有 線 延	計	公 設 數	私 設 數	軍 用 數	計	
	30,308 7里25町49間	188,123 47里32町28間	218,431 55里22町17間	1,133	976	306	2,415	
水 詮 數	放 任 給 水 栓			計 量 給 水 栓			合 計	
	專 用	公 設 共 用	私 設 共 用	專 用	湯 屋 用	船 舶 用		
	28,769	350	2,417	31,536	14,474	726		4,192

上

水

道

上 水 道	累給	年 度	給 水 量	一 日 平 均 給 水 量	給水人口	一 日 一 人 平 均 給 水 量
	年 水 比 較	昭 和 元 年	58,256,989石 (105,090,365,027立)	159,608石 (29,791,847立)	197,744	807合 (146立)
		同 二 年	58,074,630石 (104,761,405,803立)	159,109石 (28,701,332立)	202,193	751合 (135立)
同 三 年		60,040,210石 (109,207,951,100立)	164,494石 (29,673,187立)	205,889	799合 (144立)	

### 衛 生 昭 和 三 年

衛 生——塵芥搬出量ハ昭和三年中九、八六七、八五九貫(三七、〇〇四、四七一匁)ニシテ之ニ要スル掃除人夫延二六、九八四人ヲ要セリ之ヲ前年ニ比スレバ塵芥搬出量一、七三二、一八一貫(六、四九五、六七九匁)ノ増加ヲ見掃除人夫延八、九五六人ノ減少ヲ示セリ

公設便所ハ昭和三年末五六個所ニシテ平均二個町ニ一個所強ノ割合トナル

醫師ハ昭和三年末ニ於ケル現在數四二一名ニシテ昨年ニ比シ三名ノ増加ヲ見ル而シテ醫師一人ニ對スル現在人口ハ六二四人ナリ齒科醫師ハ一四八名ニシテ昨年ニ比シ一〇名ノ増加ヲ見ル

産婆ハ昭和三年末二〇三名之ヲ昨年ニ比スレバ五一名減少セリ

傳染病患者ハ昭和三年中四〇七人ニシテ其ノ最モ多キハ八月八六人九月六八人七月五九人ナリ之ヲ前年ニ比スレバ總計ニ於テ一人ノ減少ヲ示セリ而シテ傳染病死亡者ハ一四六人ニシテ其ノ死亡者ノ最モ多キハ腸チブス八二人疫痢四二人等トス又其ノ死亡者ノ年齢ヲ見ルニ三十歳乃至四十歳ノ最モ多シ

醫 師 其 ノ 他	醫 師	藥 劑 師	產 婆	看 護 婦	鍼 灸	按 摩 其 他
	421	177	203	641	166	302
	齒科 148					
病 院 數	醫 師	藥 劑 師	調 劑 手	看 護 婦	入 院 患 者	外 來 患 者
	19	52	27	1	73	3,969

病 院	縣立廣島病院	水主町	私立廣島腦病院	白鳥西中町
	縣立廣島診療院	船入町	私立清病院	細工町
	市立船入病院	船入町	私立關西病院	國泰寺町
	私立博愛病院	皆實町	株式會社眞宗病院	上流川町
	私立堀田眼科病院	大手町八丁	私立中央病院	大手町八丁
	私立難波病院	目立町	私立江藤病院	小町
	私立田邊外科病院	尾道町	私立原田病院	國泰寺町
	私立小久保病院	天神町	私立草津養生院	古田町
	私立進藤病院	細工町	私立力田鍼灸療院	古田町
私立吉永内科病院	西魚屋町			

病名別	大正十五年		昭和元年		昭和二年		昭和三年	
	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡	患者	死亡
コレラ	—	—	—	—	—	—	1	1
赤痢	36	14	52	8	37	15		
疫痢	69	45	67	53	60	42		
腸チブス	202	75	324	95	280	82		
痘瘡	17	5	—	—	1	—		
發疹チブス	—	—	—	—	—	—		
猖紅熱	30	7	6	1	7	—		
バラチブス	4	2	11	1	9	—		
デフテリア	16	6	13	4	10	4		
流行性腦脊髄膜炎	8	2	2	1	2	2		
計	382	156	475	163	407	146		

死累年比較	年次	男	女	計	現住人口千人に付
	大正十五年 昭和元年 昭和二年 昭和三年	大正十五年	2,260	2,081	4,341
昭和元年		1,786	1,808	3,594	16.9
昭和二年		2,251	2,018	4,269	16.1

衛生組合	組合數	役員數	總會開會度數	講話開會度數	經費總額
	223	1,925	275	150	19,441

塵芥搬出量	數	量	價	額
			9,867,859	
公認便所	兩便所併置	小便所	收	入
		56	—	103

下水道——本市ノ地盤タルヤ太田川ノ下域ニ堆積シタル泥砂ニヨリテ形成セラレタル數箇ノ三稜洲ヨリ成リ其ノ地勢極メテ平坦ニシテ海面ヲ抜クコト少ク南部新開地ノ如キハ平均干潮面ヲ抜クコト僅カニ三尺内外ニ過ギザル部分アリ一般ニ北方ニ赴クニ從ヒ土地次第ニ高ク河水ノ最高水位以上ニ達スル部分アリト雖其ノ他ハ概ネ卑濕ニシテ僅カニ圍繞セル堤防ヲ以テ河水ノ浸入ヲ防グニ過ギズ此故ニ市内ヲ縱横ニ貫流セル下水溝ハ泥土堆積シテ汚水ヲ通ズル其ノ深キモノモ僅ニ四、五寸ニ過ギズ是ヲ以テ毎歲降雨期ニ際シ河水激増スルトキハ雨水汎濫床下ヲ浸シ尿尿ト混濁溢流シテ井水ヲ汚濁シ忽チ泥澤ノ觀ヲ呈スルモ幾回ノ干潮ヲ經テ初メテ減水スルヲ俟ツノミナルヲ以テ時ニ惡疫ノ流行ヲ免レザリキ故ニ之レガ救濟方法トシテ一日モ速ニ上下水道ヲ完備セシムルノ必要ヲ認ムルコト久シカリシガ偶々明治二十七八年日清戰役ノ起ルアリ本市ニ軍用水道ヲ布設セラレタリシガ市モ亦之ト併行シテ上水道ノ布設ヲ企畫シ明治三十一年八月其ノ工ヲ竣ヘタルヲ以テ次第下水道ヲモ改良シテ公衆衛生機關ヲ完備セシメンコトヲ企畫シ明治三十一年五月之ガ工事設計ヲ工學士市瀬恭次郎ニ囑託シ同三十三年三月設計ヲ了リタルモ巨額ノ工費ヲ要シ市ハ曩ニ上水道敷設ノ爲メ巨費ヲ投ジタルガ故ニ續テ之ヲ支出スルノ餘カヲ存セズ一時中止スルノ止ムナキニ至リタリキ然レドモ上水道完成スルモ下水道ノ設備ニシテ整ハザレバ衛生上ノ目的ヲ完ウスルヲ得ザルヲ以テ明治三十九年遂ニ之ヲ五ヶ年繼續事業トナシ總工費ノ三分ノ一ハ之ヲ國庫ニ補助ニ依リ以テ宿望ヲ達セントシ設計及諸般ノ準備ヲ整ヘテ政府ニ申請シ明治四十年三月總工費九十七萬五千八百四十三圓ニ對スル三分ノ一即三十二萬五千圓ヲ補助セラルルコトナリ是ニ於テ初メテ下水道敷設ノ機運ニ到達セリ然ルニ年々市區ノ發展ニ伴ヒ敷設區域ノ擴大セルト諸物價ノ騰貴セルトハ工費ノ増額ヲ餘儀ナクシ且ツ國庫補助金ハ之ヲ七ヶ年ニ分割交付セラルルヲ以テ市モ亦七ヶ年繼續事業ニ改メ之ガ爲事務費ノ増加ヲ來シ終ニ總工費百十九萬五千六百六十八圓ヲ計上シ明治四十年九月十六日主務大臣ニ築造ノ認可ヲ申請シ同年十月二十

六日認可ヲ得翌明治四十一年三月二十五日工事ニ着手セリ而シテ中途財政上或ハ工事上ノ都合ニ依リ再三工事ヲ延期シ大正五年五月三十日ニ至リ全部竣工ヲ告ゲタリ斯クノ如ク豫定ノ工事期間七ケ年ヲ後ルコト三ケ年且起工以來諸物價ノ昂騰ハ支出ノ増加ヲ來シ爲メニ所要工費ノ決算額ハ百四十六萬三千二百五十六圓ニ達シ起工當時ノ豫定額ニ比シ二十六萬七千五百八十八圓(國庫補助申請當時ノ額ヨリハ四十八萬七千四百十三圓)ヲ増加セリ尤モ市區發展ニ伴フ擴張區域内敷設費二十六萬八千四十圓ニ對シテハ大正四年二月二十五日國庫補助ヲ追願シ同年三月五日其ノ三分ノ一即八萬九千圓ノ補助ヲ聽許セラレタリ今其ノ工區別及着手、竣工年月日並ニ下水管渠其ノ他構造物等ヲ示セバ次表ノ如シ

排水區域 工區名 地	起工年月日	竣工年月日	築造費
第一區 猿猴川以東	大正二年六月十八日	大正三年九月二日	174,251.341
第二區 猿猴川間	同 三年三月十三日	同 四年二月二十五日	199,737.132
第三區 白島一圓	明治四十四年二月十七日	明治四十四年八月七日	73,181.303
第四區 京橋川間	明治四十五年五月十四日	大正五年五月三十日	335,118.922
第五區 平田屋川間	同 四十二年四月二十日	明治四十五年三月二十七日	255,021.904
舊城濠埋立地内	同 四十四年四月十日	同 四十四年四月十日	6,414.661
第六區 元安川間	同 四十一年三月二十五日	同 四十二年一月三十一日	77,623.746
第七區 本天滿川間	同 四十三年四月十日	大正二年三月三十日	214,557.487
第八區 天福滿島川間	大正四年一月十日	同 四年八月三十日	79,095.713
第九區 福山島手川間	同 一年一月十日	同 八年八月二十五日	24,552.249
第十區 江波	同 六年三月十四日	同 十年三月二十三日	14,640.448
第十一區 宇品	同 六年四月十日	同 八年四月一日	9,064.882
計			1,463,256.788

備考 本表築造費ハ工事費、事務費、補償費等ノ總額トス

下水管渠及構造物

區別	單位	延長又ハ個數	摘要
土管	間	1,195間 (2,173)米	幹線
船形渠	同	1 (2)	同 コンクリート渠
暗渠	同	403 (733)	同 石積矩形
開渠	同	403 (733)	同 同
街(雨落溝)渠	同	836 (1,519)	同
雨水引水管	同	91 (165)	内徑五寸土管
各戸下水公設枝管	同	841 (1,529)	同 四寸同
計		3,770 (6,854)	

區別	單位	延長又ハ個數	摘要
人孔	箇所	48	
燈孔	同	6	
開渠橋	同	132	
サイフォン	同	30	
雨水吐	同	9	
雨水樹	同	65	
汚水樹	同	14	
吐口	同	1	
養水吐	同	1	
滌溜池	面坪	45,203.5 (15,179)平方米	七箇所分
排水唧筒	箇所	6	

昭和二年末ニ於ケル現在左ノ如シ

幹支線長	人孔數	燈孔數	各戸接續管長	排水面積
258,527米 (142,190)間	2,889	458	57,964米 (31,880)間	6,593,162平方米 (1,994,422)坪

### 警察裁判警備刑務

#### 警察、裁判、警備、刑務

警 署	署 數	所 轄 町 數	派 出 所	駐 在 所				
	4	117	38	12				
警 視 警 部 警 部 補 巡 查 部 長 巡 查 計	警 視	警 部	警 部 補	巡 查 部 長	巡 查	計		
	2	4	11	33	272	322		
裁 判 所	判 事	檢 事	司 法 官 試 補	書 記 長 及 監 督 書 記	書 記	執 達 吏	計	
	廣 島 控 訴 院	8	—	—	1	9	—	18
	同 檢 事 局	—	5	—	1	6	—	21
	廣 島 地 方 裁 判 所	12	—	4	1	14	—	31
	同 檢 事 局	—	3	—	1	4	—	8
	廣 島 區 裁 判 所	4	—	—	1	11	6	22
	同 檢 事 局	—	5	—	1	6	—	12
辯 護 士 公 證 人 及 執 達 吏	辯 護 士	公 證 人	執 達 吏					
	47	3	6					
盜 難	區 別	貨 幣	穀 類	衣 類	其 他	計		
	被 害 貨 財	173,287 <sup>円</sup>	208 <sup>円</sup>	24,511 <sup>円</sup>	1,047 <sup>円</sup>	199,053 <sup>円</sup>		
發 見 貨 財	163,609	284	22,539	49,961	236,393			
變 死 者	自 殺	過 失	殺 害	災 害	其 他	計		
	男	40	14	5	1	2	62	
	女	25	5	8	—	—	38	
計	65	19	13	1	2	100		

火 災	度 數	棟 數	燒 失 坪	損 害 高					
	132	132	1,063 <sup>坪</sup>	19,679 <sup>円</sup>					
消 防	組 頭	小 部 頭 長	小 頭	信 號 擔 當 者	消 防 手	常 備 消 防 手	機 關 士	運 轉 手	計
	8	23	51	28	1,018	31	2	14	1,175
刑 務 所	刑 務 所 長	典 獄 補	看 守 長	監 獄 醫	教 誨 師	看 守	女 取 監 締	其 他	計
	1	—	7	2	3	132	2	32	186
區 別	男	女	計						
	受 刑 者	946	—	946					
刑 事 被 告 人	69	2	71						
勞 役 場 入 場 者	9	—	9						
携 帶 乳 兒	—	—	—						
計	1,024	2	1,026						

### 救 恤

#### 救 恤

區 別	國 費	市 費		濟 生 會	計
		食 費	施 療 費		
人 員 金 額	— <sup>人</sup>	145 <sup>人</sup>	149 <sup>人</sup>	33 <sup>人</sup>	327 <sup>人</sup>
	— <sup>円</sup>	7,304 <sup>円</sup>	2,119 <sup>円</sup>	371 <sup>円</sup>	9,794 <sup>円</sup>
區 別	男	女	計		
	行 旅 病 人	51 <sup>人</sup>	8 <sup>人</sup>	59 <sup>人</sup>	
行 旅 死 亡 人	7	3	10		
計	58	11	69		
精 神 病 者	51	30	81		

### 商 工 業

商工業——商工會議所議員三八名特別議員七名選舉權ヲ有スルモノ四、七  
六五名經費六六、五九七圓ナリ

産業組合二六組、同業組合二一組、準則組合五組、漁業組合一一組、任意  
組合五七組、畜産組合二組、計一二二組ナリ

會社ハ本店四五四支店一一三ニシテ之ガ業別次ノ如シ

工業一九六、商業一九〇其他一八一ナリ今其ノ組織別ヲ見ルニ株式會社二  
六三、合資會社二三一、合名會社六六、相互會社七ナリ銀行ハ本店三、支  
店及出張所三八ニシテ本店ノ資本金總額二三、二〇〇、〇〇〇圓ナリ而シ  
テ本支店預金總額一、二六九、六〇二、五三二圓ニシテ前年ニ比スレバ五  
七五、五八〇、六三四圓ノ増加ヲ示セリ

工場（職工五人以上ノモノ）五二五箇所ニシテ職工總數一一、九〇五（男  
七、七五九 女四、一四九）ナリ今之ヲ業態ニ依テ分類スレバ飲食品及  
嗜好品製造業一一〇、金屬工業八八、纖維工業二八、木竹類ニ關スル製造  
業九八、機械器具製造業二八、化學工業五二其他一二一ナリ瓦斯使用戶數  
燈火用一〇、四八九燃料用一三、八六二機械用三戸ニシテ一ケ年間ニ於ケ  
ル瓦斯使用量二一七、四二三、四〇〇立方呎此ノ價額四八二、六六三圓ナ  
リ之ヲ前年ニ比スレバ使用戶數九九九戸増加セリ

電燈需用戶數六〇、四一〇電力需用戶數一、八〇二戸トス之ヲ前年ニ比ス  
レバ電燈需用戶數四五八戸増加シ電力需用戶數五一七戸増加セリ

供給電量ハ五一、八〇六、九六二KWHニシテ電力及電燈ノ料金ハ二、七  
三〇、〇一〇圓ナリ

商 業 家	本 業		副 業		計	
	戸 數	人 口	戸 數	人 口	戸 數	人 口
	15,377	30,007	3,133	6,620	18,510	36,627

工 業 家	本 業		副 業		計	
	戸 數	人 口	戸 數	人 口	戸 數	人 口
	10,345	26,914	1,158	1,679	11,503	28,593
工 場 (職工十人以上)	工 場 數	動 力		職 工		
		箇 數	馬 力 數	男	女	
	196	1,849	9,293	6,054	3,522	
市 場	市 場 名		場 數	賣 買 高		
	公 設 市 場	私 設 市 場		6	595,811	
		町 設 市 場	4	121,500		
			19	10,954,143		
區 別	組 合 數		組 合 員			
	産 業 組 合	26	12,671			
	同 業 組 合	21	15,881			
	準 則 組 合	5	570			
	任 意 組 合	57	4,111			
	漁 業 組 合	11	2,209			
畜 産 組 合	2	89				
劇 場 及 寄 席	區 別	場 數	一 ケ 年			
			一 觀 客 數	一 收 入 高		
	劇 場	5	510,490	154,056		
	寄 席	1	92,400	27,720		
興 行 場	興 行 場	計	12	1,626,685	529,888	
			18	2,229,575	711,164	
勸 商 場	總 數		店 舖 數			
	7		244			
電 氣	線 路 長	線 條 長	電 燈 需 用 戶 數	電 力 需 用		
				戶 數	總 馬 力 數	
	237.30哩 (382,197呎)	1,576.80哩 (2,537,611呎)	60,410	1,802	7,827 ½	
瓦 斯	瓦 斯 管 延 長		供 給 戶 數	供 給 高		
	1,942.323呎			13,862	217,423.400平方呎	

(24)

區	別	輸 移 入	輸 移 出
縣外	輸移出	107,698.458 <sup>円</sup>	95,495.468 <sup>円</sup>
宇品	港輸出入	4,873.820	469.399
宇品	港移出	63,848.099	33,370.487
縣外輸移出 品中主要ナルモノ	洋産綿	5,000.000	500.000
	打紡績綿糸	—	1,952.000
	人紡績綿糸	1,760.000	4,250.000
	絹織物	—	5,520.000
	絹織物	7,150.000	3,000.000
	綿織物	5,075.000	2,450.000
	麻織物(着尺物)	7,800.000	5,850.000
	麻織物(着尺物)	1,350.000	1,080.000
	毛織物(着尺物)	224.000	1,360.000
	洋服	2,000.000	1,350.000
	綿ネ	4,200.000	3,150.000
	染自煮昆足	2,200.000	1,200.000
	機葉刻卷果	—	1,350.000
	箆丸角板	1,400.000	220.000
	履藥	1,035.000	945.000
	洋	2,000.000	840.000
		204.000	1,250.000
		3,243.000	21.500
		2,448.366	2,125.000
		36.139	1,635.594
	690.224	2,499.771	
	1,250.000	150.000	
	750.000	2,450.000	
	910.000	2,100.000	
	4,480.000	467.500	
	990.000	700.000	
	248.500	1,750.000	
	1,250.000	200.000	
	1,760.000	900.000	

(25)

區	別	輸 移 入	輸 移 出
縣外輸移出 品中主要ナルモノ	針	500 <sup>円</sup>	1,200.000 <sup>円</sup>
	石ゴ七	1,800.000	—
	ム製	40.000	2,350.000
	メン	2,150.000	—
	炭品ト	2,950.000	900.000
	帶	135.000	1,005.000
	女食清罐和	135.000	2,475.000
	鮮晒玻建自	722.500	480.000
	砂	22.500	715.000
	木瑠	1,100.000	220.000
	動牛	800.000	225.000
	魚地	3,450.000	350.000
		126.000	132.000
		3,520.000	75.000
		—	1,850.000
	1,575.000	245.000	
	700.000	782.000	
	350.000	700.000	
	848.000	250.000	
宇品港輸出入 品中主要ナルモノ	豆	305.644 <sup>円</sup>	— <sup>円</sup>
	高雜落和獸	127.380	—
	雜落和獸	71.687	—
	雞髮豆飼其	79.776	—
	木	67.233	—
	梁穀生油肉卵	238.157	—
	毛	194.480	—
	精料	129.996	—
	材	432.198	—
	品	185.104	—
	其他	1,302.741	46.680
		—	127.716

區 別	輸 移 入	輸 移 出
其 他 / 雜 品	10.480	84.516
米	6,030.504	804.750
豆	620.017	334.000
鮮 魚	1,337.200	5.950
醬 油	911.925	23.760
和 酒	194.400	564.700
砂 糖	1,387.800	128.000
菓 子	325.120	521.000
罐 詰 食 料	91.610	1,501.906
其 他 / 食 料 品	1,143.300	158.200
葉 煙 草	2,191.761	—
紙 力 板	2,035.000	—
電 渡 板	562.500	—
金 屬 管	713.000	87.500
板	792.000	2,424.300
木 製 品	25.100	633.825
△ 及 同 製 品	609.750	713.600
蘭 製 品	702.000	160.160
化 粧 品 及 小 間 物	1,680.000	67.500
其 他 / 雜 貨	4,008.955	5,032.980
製 造 煙 草	—	1,934.940
獸 皮	567.000	—
礦 油	531.420	422.400
苛 性 曹 達	630.000	—
其 他 / 藥 品	2,144.240	975.000
塗 料	652.500	207.000
製 綿 糸	487.440	578.100
綿 糸 物	349.500	904.400
綿 織 物	1,703.400	618.150
綿 織 物	850.500	—
石 炭 類	1,468.800	—
機 械	882.000	2,556.600
魚 漕	1,053.780	875.600
其 他 / 金 屬 製 品	1,394.300	2,556.600
其 他 / 木 材	4,237.400	4,186.000

字 品 港 輸 出 入 品 中 主 要 ナ ル モ ノ

株 式 取 引 所	年 次	賣 買 高		受 渡 高	
		株 數	價 額	株 數	價 額
大 正 十 五 年 年 昭 和 元 年 年 昭 和 二 年 年 昭 和 三 年 年	}	3,090.250	440,410.543	259.250	34,459.990
		2,999.900	411,102.134	183.100	20,119.050
		2,425.382	371,350.111	103.480	11,688.050
平 均 米	年 次	上 米	中 米	下 米	
大 正 十 五 年 年 昭 和 元 年 年 昭 和 二 年 年 昭 和 三 年 年	}	37.580	36.560		34.010
		35.420	34.190		32.000
		30.190	28.890		26.790
品 目	數 量	價 額	戶 數	職 工	
人 造 絹 糸	2,400.000	5,520.000	1	1	1,133
精 米	157,600	5,044.000	124		302
紡 績 綿 糸	19,800	3,960.000	2		1,080
印 刷	?	3,368.114	71		335
製 材	?	3,010.000	72		296
罐 詰	1,150.645	2,911.317	30		498
製 綿	820.000	2,557.500	23		576
護 謨 製 品	?	2,410.375	16		750
防 腐 木 材	?	1,875.000	1		35
菓 子 類	?	1,578.000	178		469
洋 服	98.700	1,483.500	126		561
箆 筒	34.062	1,236.240	159		292
履 物	2,500.000	1,000.000	52		145
縫 針	2,469.833	921.976	44		486
色 木 綿	11,545.000	865.875	3		33
酒 類	9.227	803.652	15		137
石 炭 瓦 斯	?	658.645	1		60
板 紙	5.976	601.843	2		110

平 均 米 相 一 場 石 工 產 物



品名	數量	價額	戶數	職工
塗料	?	563.877 <sup>円</sup>	3 <sup>戸</sup>	40 <sup>人</sup>
傘	689.000 <sup>本</sup>	544.000	86	147
漬物	509.081 <sup>貫</sup>	483.627	56	108
清涼飲料水	?	464.800	27	167
製罐	1.178.425 <sup>ヶ</sup>	456.030	9	73
足袋	1.659.230 <sup>足</sup>	448.951	21	198
コルク製品	?	446.099	2	104
捺染	?	440.812	2	104
鑄物類	?	435.852	9	85
造船	40 <sup>隻</sup>	399.780	1	365
建具	?	399.601	173	391
漣海苔	30.473 <sup>ヶ</sup>	396.065	472	1.067
染手拭	33.500 <sup>反</sup>	385.000	5	16
賣藥	?	383.868	63	130
牛馬鹽皮	20.755 <sup>枚</sup>	373.038	7	35
佛檀	9.362 <sup>本</sup>	369.360	57	100
醬油	8.389 <sup>石</sup>	363.718	16	58
鬚附	?	350.000	4	10
蚊帳	?	346.456	2	170
甲馳	?	338.158	2	113
洋家具	27.890 <sup>ヶ</sup>	334.680	7	51
パン	?	325.700	22	87
金ペン	53.745 <sup>打</sup>	323.700	6	80
縹帶材料	?	293.440	5	20
筆	2.800.000 <sup>冊</sup>	280.000	4	108
製造昆布	85.935 <sup>ヶ</sup>	274.807	15	122
墨	84.130 <sup>枚</sup>	235.133	68	80
靴	?	234.730	41	161

工

産

物

品名	數量	價額	戶數	職工
餅	2.850 <sup>石</sup>	228.000 <sup>円</sup>	50 <sup>戸</sup>	125 <sup>人</sup>
看板	?	213.600	16	30
石材製品	?	212.000	24	104
自轉車鑑札	?	208.956	2	105
製氷	29.084.795 <sup>斤</sup>	208.460	2	35
其他	?	13.889.246	4.621	21.428
計	?	63.669.826	6.820	33.305

備考 一ヶ年産額二十萬圓以上ノモノヲ掲記セリ

### 工場

工場名	業種	所在地
飯村鐵工所	鐵工業	廣瀬町
林鑄物工場	鑄物業	皆實町
藤川銑鐵工場	同	千田町
平尾工業部	同	吉島町
廣島板金製作所	鉛筆金具製造	南竹屋町
山田文具金具製造所	同	蟹屋町
廣島金屬工場	同	東白鳥町
壽美商店鑑札製作所	鑑札類製造	水主町
西井製作所	自動車鑑札銅眞鍮器具製造	段原町
青木製針工場	製針業	天神町
山本製針工場	同	鷹匠町
三宅製針工場	同	廣瀬町
中田針工場	同	三篠町
中田製針所	同	同
中田德藏製針工場	同	同
萬國製針工場	同	同
井畑ゴム工場	ゴム製品製造	蟹屋町
増田ゴム工業所	同	三篠町

工場

野三丹新鯉淺辻津西飯櫻加廣增廣高戶沼	口星波見城枝本	ゴム製菓屋製罐詰製布	工業場所製造所製造所製造所	菓子製造詰製布製材製綿捺袋製砂紙印刷版具製	段原町蟹屋瀨同觀音瀨同船入町一丁目三條主三條屋西九軒八三同
--------------------	---------	------------	---------------	-----------------------	-------------------------------

備考 本表ハ法人ニアラザル工場ニシテ職工二十五人以上ヲ掲載ス

### 會社

會社——市内ニ於ケル會社ハ本店四五四資本金一四九、二二一、四五三圓ニシテ支店一一三ナリ

會社	區別	本店	支店	資本金總額	拂込額	積立金
	株式	163	100	139,998.680	90,035.059	8,077.732
	合資	228	3	5,290.453	5,290.453	452.850
	合名	63	3	3,932.320	3,932.320	225.787
	相五	—	7	—	—	—
	計	454	113	149,221.453	99,257.832	8,756.369

廣島電氣株式會社 廣島瓦斯電軌株式會社 廣島鐵道株式會社 廣島證券株式會社 廣島鐵道株式會社 廣島畜產株式會社 本場關戸蚊帳株式會社 廣島臨港土地株式會社 株式會社松浦商店 協和證券株式會社 昭和興信株式會社 山陽合名會社 廣島土地建物株式會社 日の出醬油株式會社 大崎電氣株式會社 中國製紙株式會社 日本石粉株式會社 明治足袋株式會社 東亞木材防腐株式會社 合資會社瀨川倉庫 廣島觀音地先理立株式會社 播電鐵道株式會社 大海電氣株式會社 田村工業株式會社 廣島炭加製造株式會社 株式會社鈴木商店 株式會社草津魚市場 日本麻紡織株式會社 關西人造肥料株式會社 廣島倉庫運送株式會社 廣島物產株式會社 株式會社廣島株式取引所 株式會社大西商店 合資會社羽田別莊 株式會社淺枝罐詰製造所	電燈電力供給事業 電車瓦斯供給 旅客貨物運輸業 旅各會社株式及社債取 鐵道營業 罐詰製造業 麻織物製造 土地開拓改良整理 罐詰製造 有價證券取得及處分 同 木材販賣 土地建物貨貸 醬油釀造 電燈電力供給業 洋紙製造 石粉製造販賣 足袋製造業 クレオソート注入 倉庫業 土地開拓及開墾 鐵道運送業 電燈電力供給 ゴム製品製造 炭酸カルシウム製 砂糖商 生魚委託販賣 麻糸紡績 肥料製造 倉庫業 同 有價證券取引販賣 砂糖商 料理業 罐詰製造	小町 大手町三丁目 蟹屋町 小町 紙屋町 廣瀨町 同 宇品町 鐵砲町 大手町三丁目 紙屋町 河原町 堀川町 宇品町 南竹屋町 吉島町 同 天満町 大手町八丁目 西地方町 下中町 紙屋町 南竹屋町 三條町 船入町 塚本町 草津町 己斐町 三條町 蟹屋町 大須賀町 銀山町 堺町二丁目 船入町 廣瀨町
---	---	--

會

社

報濟製藥株會式社  
 株式會社字品造船所  
 關西林業株式會社  
 東洋工業株式會社  
 二葉鑛泉株式會社  
 廣島製酒株式會社  
 廣島製紙株式會社  
 藤野製綿株式會社  
 山陽紡績株式會社  
 藝備倉庫株式會社  
 株式會社大正屋吳服店  
 株式會社丸安高橋吳服店  
 株式會社廣島印刷所  
 廣島合同運送株式會社  
 株式會社藝備日々新聞社  
 字品土地株式會社  
 株式會社ラミ一商會社  
 廣島海外貿易株式會社  
 合名會社湯澤綿行商店  
 株式會社立石商店  
 種ヶ島水力電氣株式會社  
 合資會社中央病院  
 廣島木材株式會社  
 合名會社中西材木店  
 字品運送株式會社  
 中國塗料株式會社  
 第一印刷株式會社  
 合名會社山文商店  
 中部合同コークス株式會社  
 廣島旭木材株式會社  
 合名會社多山本店  
 廣島乘合自動車株式會社  
 朝日船底塗料株式會社  
 廣島縣農產株式會社

賣藥製造稻荷町  
 造船業機元字品町  
 製材業河原町  
 コルク及諸機械製造吉島町  
 清涼飲料水製造廣瀬町  
 燒酎製酒造觀音町  
 水飴製酒造吉島町  
 板紙製紙造蟹屋町  
 製綿織造河原町  
 綿糸紡績製造蟹屋町  
 倉庫業中島本町  
 吳服太物商紙屋町  
 同版印刷八丁堀町  
 活版印刷運送蟹屋町  
 貨物運送新聞紙發行大手町二丁目  
 海面埋立業元字品町  
 各種糸販賣廣瀬町  
 海外貿易業三篠町  
 製綿業元柳町  
 織物販賣業南竹屋町  
 電燈電力供給業大手町八丁目  
 製材業千田町  
 鐵道枕木商業三篠町  
 海陸運送業吉島町  
 塗料製造業古田町  
 美術印刷業複町  
 海產物問屋吉島町  
 コークス販賣千田町  
 木材委託販賣播磨屋町  
 和洋反物商千田町  
 市内乘合自動車營業吉島町  
 船底塗料製造十日市町  
 農具製造販賣

會	中外株式會社	石碎株式會社	自動株式會社	株式會社	左官材料石粉	觀音町
	岡本商事株式會社	山商株式會社	吉本商店	株式會社	自動車販賣業	研屋町
	橫山商事株式會社	合資會社	葛屋吉川洋服店	株式會社	有價證券販賣	吉島町
	關西石油合資會社	株式會社	桐原製樽工場	株式會社	和洋雜貨販賣	平田屋町
	明治水電氣株式會社	株式會社	河野商會社	株式會社	コム製品販賣	平塚町
	關西藥業株式會社	株式會社	大和屋商店	株式會社	洋服製造	大手町五丁目
	常盤土地建物株式會社	株式會社	歌舞伎座	株式會社	製煉	船入町
	日本冷蔵海運株式會社	株式會社	日	株式會社	石油並=各種油販賣	三篠町
					齒刷牙子製造	同
					電燈電力供給業	南竹屋町

備考 本表ハ資本金拾五萬圓以上ヲ掲載ス (資本金順)

### 銀行及金融

銀行及金融——銀行ノ本店三支店一三行ニシテ本店ノ一ケ年總預金額一、二六九、六〇二、五三二圓ナリ

銀行	銀行數		資本總金額		拂込額		積立金	
	支店及出張所	市内=本店ヲ有スルモノ	市内=本店ヲ有セザルモノ	預金	普通預金	貯蓄預金	預金	
銀行	3	23,200,000	8,764,100	4,432,999				
預金	17	150,488,749	1,108,741,767	10,872,016				
金	21	2,240,613	214,325,758	7,976,689				

貨金	區 別	貨 付 金	當座預金貸越	計
	一ヶ年	184,640.517	102,077.603	286,718.120
	年 末 現 在	235,389.820	30,935.586	266,325.406

銀

諸	送 金	拂 出	受 込
		126,733.354	127,516.667
手	荷 爲 替	貸 出	取 立
		17,192.725	26,426.273
形	割 引	當 所	他 所
		22,359.068	22,820.400
代 金 取 立		當 所	他 所
		64,534.391	70,469.193

行

株式會社藝備銀行	紙屋町	株式會社不動貯金銀行廣島支店	大手町
株式會社廣島縣農工銀行	大手町	株式會社第一銀行廣島支店	大手町
株式會社廣島合同貯蓄銀行	上流川町	株式會社川崎第百銀行廣島支店	革屋町
株式會社尾道銀行廣島支店	橋本町	株式會社十五銀行廣島支店	堀川町
株式會社尾道銀行大手町支店	大手町	株式會社安田銀行廣島支店	平田屋町
株式會社日本銀行廣島支店	水主町	株式會社鴻池銀行廣島支店	播磨屋町
株式會社三十四銀行廣島支店	中島本町	株式會社藤本銀行廣島出張所	塚本町
株式會社三井銀行廣島支店	革屋町	株式會社山口銀行廣島支店	中島本町
株式會社住友銀行廣島支店	紙屋町		

手 形 交 換	年 次	一ヶ年交換枚數	同 上 金 額
手 形 交 換	大 正 十 五 年	416.792	330,112.128
	昭 和 二 年		
	昭 和 三 年		

郵 便 貯 金	年 次	預 入	拂 戻	年 末 現 在
郵 便 貯 金	大 正 十 五 年	5,236.169	5,494.259	5,909.675
	昭 和 二 年			
	昭 和 三 年			

振 替 貯 金	年 次	振 替 金 額	拂 戻 金 額
振 替 貯 金	大 正 十 五 年	3,107.220	4,155.461
	昭 和 二 年		
	昭 和 三 年		

郵 便 爲 替	年 次	振 出	拂 渡
郵 便 爲 替	大 正 十 五 年	4,596.818	8,740.979
	昭 和 二 年		
	昭 和 三 年		

質 屋 貸 金	年 次	店 數	貸 出 高	受 戻 高	流 質 高	年 末 現 在
質 屋 貸 金	大 正 十 五 年	168	1,270.583	922.310	102.889	245.384
	昭 和 二 年					
	昭 和 三 年					

農 業

農 業——本市ニ於ル農業戶數八、一三九戶人員一四、一四二人ニシテ主ナル農産物ハ蔬菜(一ヶ年産額一、六〇九、四八三圓)米(一ヶ年産額二八〇、八七〇圓)麥(一ヶ年産額二八〇、二六七圓)果實(一ヶ年産額三〇五、〇九五圓)花卉(一ヶ年産額二〇〇、五〇〇圓)盆栽(一ヶ年産額一五一、三八〇圓)其他(一ヶ年産額四三三、七〇二圓)計三、二六二、二九七圓ナリ畜産物ハ一ヶ年搾乳五、三九六石其ノ價額二六二、八三九圓ニシテ乳牛頭

數ハ二〇七頭ナリ

大正九年一月市農會ヲ設立シ爾來順調ナル發達ヲ遂ゲ特ニ蔬菜園藝地トシテ中國第一ノ稱アリ

農 業 戶 數			農 業 者			農 業 地		
專 業	兼 業	計	專 業	兼 業	計	自作地	小作地	計
3,484	4,655	8,139	5,956	8,186	14,142	8,460	8,575	17,035
種 別		作 付 反	別 收 穫 高		價 額			
米			555.9		10,291	280,870		
麥			836.1		23,065	280,267		
其他農產物			?		?	2,701,160		
飼 畜 頭 數		牛	馬	豚	山 羊	計		
		547	496	1,684	45	2,772		
家 禽		飼 養 戶 數		家 禽 數		產 卵 數		
		8,627		473,852		12,292,152		
牛 乳		搾 取 所 數	乳 牛 頭 數	搾 乳 高	價 額			
		17	273	5,396	262,839			
屠 殺		屠 場 數	種 別	頭 數	斤 量	價 額		
		2	牛	20,714	1,114,107	2,513,940		
			犢	59	993	1,990		
			馬	92	3,449	4,139		
			豚	1,499	25,184	55,092		
			計	22,364	1,143,733	2,575,161		
家 畜 賣 買		牛	馬	豚	計	賣 買 高		
		15,534	133	—	15,722	2,266,938		
		55						

## 水 産

水 産——本市ニ於ケル昭和二年末水産業戶數一、八一二戶人員四、六六九人ニシテケ年ノ産額澁海苔三九六、〇六五圓鱒四八、七〇二圓黑鯛九二、九四九圓鯛一一八、六六六圓牡蠣三六二、〇八一圓鰯六四、〇五一圓其他一、七〇六、九七七圓計二、七二九、四四五圓ナリ  
大正十二年六月市水産會ヲ設立シ水産業ノ向上發達ニ努力中ナリ

漁 業 戶 口	區 別	戶 數	漁 業 者		
			男	女	計
本 業	本 業	1,009	1,467	752	2,220
	副 業	803	1,334	1,115	2,449
漁 獲 物	魚 類	貝 類	其 他		計
	474,408	644,987	259,550	1,378,945	
水 産 製 造 物	種 別		數 量	價 額	
	澁 海 苔		30,473	396,065	
	春 黑 鯛		22,440	46,950	
	蒲 鉾 其 他		333,513	1,007,531	

## 交 通

道 路——道路ハ昭和三年末ニ於テ延長一七六里三四町一〇間(六九四、九二八米)其ノ面積七二九、六四〇坪(二、四一二、〇四〇平方米)ニシテ内國道ハ三里〇〇町四七間(一一、八六七米)(二一、一六八坪)(六九、九七七平方米)縣道ハ六里六町二一間(二四、二五八米)(五〇、二二八坪)(一六六、〇四四平方米)其ノ他ハ市道ナリ  
國道ハ本市ノ中央ヲ東西ニ貫通シ縣道ハ南北ニ二線相通セリ

**橋 梁**——橋梁ハ鐵橋六鐵筋混凝土七木橋一四木及鐵筋混凝土混合橋一ニシテ延長ノ最モ長キハ御幸橋ノ一四間(二〇七米)ニシテ常磐橋ノ九四間(一七一米)之ニ次グ而シテ其ノ幅員ハ五間五分(一〇米)乃至二間三分(五米)ナリ

**鐵 道**——鐵道ハ市ノ北端ヲ東西ニ通過セリ而シテ糸崎驛ヨリ廣島驛ニ開通セシハ明治二十七年六月ニシテ廣島徳山間ハ明治三十年九月ノ開通ニ係レリ廣島驛ヨリ吳ニ通ズル線ハ明治三十年十二月ノ開通ニシテ距離一六哩(二六軒)宇品線ハ明治二十七年八月ノ開通ニシテ其ノ距離僅ニ三哩(五軒)餘ナリ藝備鐵道ハ本市ヨリ安藝、安佐、高田、雙三ノ四郡ヲ經テ比婆郡庄原町ニ通ズ距離五五哩八分(九〇軒)ヲ有シ大正十二年十二月開通セリ廣島横川、已斐、東廣島ノ各驛ニ於ケル昭和三年中ノ乗客數ハ二、九九五、五二一人降客三、一六〇、五七一人ニシテ平均一日乗客八、二〇六人降客八、六五九人ナリ

**宮島電車**——已斐町ヲ起點トシテ佐伯郡地御前村ニ至ル其ノ延長哩數八哩四分ニシテ大正十五年七月開通セリ車輛數一五輛ニシテ運轉哩數四二六、二九四哩已斐驛乗客數二、五八五、二三〇人一日平均七、〇八四人ナリ

**廣濱電車**——從來可部軌道ニ依リ運輸ナセシヲ昭和三年十一月電車トシテ横川古市間ノ開通ヲ見ル其ノ哩數三哩一分車輛數七輛ニシテ乗客數九二、七四八人運轉哩數一八、三一七哩ナリ昭和四年一月安佐郡可部町へ開通シ哩數八哩六分トナレリ

**軌 道**——軌道ハ明治四十二年六月廣島瓦斯電軌株式會社ヲ創設シ大正元年十一月開通セリ其ノ延長ハ八哩二四三(一三軒餘)ニシテ停留所四一箇所車輛九〇輛本年乗客二五、〇七二、六〇一人ニシテ平均一日六八、六九二人ナリ

**船 舶**——(宇品入港船舶)——宇品港ハ本市南端ニ突出セル築港ニシテ明治十七年起工シ同二十二年竣工セリ昭和三年中ニ於ケル宇品入港船舶ハ五六、〇四六艘ナリ

**棧 橋**——(通行人員)——棧橋通行人員ハ乗船一六三、七三一入上陸一四七、七七六人ナリ

本市ハ太田川ノ下流ニ位シ太田川ハ六派ニ分レテ市内ヲ貫流スルガ故ニ水源地方及廣島灣ヨリ出入スル貨物ノ輸送至便ナリ

宿 屋	旅 人 宿		下 宿 屋		旅人宿泊人員		一 日 平 均 宿 泊 人 員									
	372		249		213,328		584									
宇品港入港船舶	區 別	汽 船		帆 船		計										
		船 數	登簿噸數	船 數	登簿噸數	船 數	登簿噸數									
	貨 客 船	34,218	2,394,249	21,150	369,411	55,368	2,763,660									
	漁 船	53	254	625	5,937	678	6,191									
	避 難 船	—	—	—	—	—	—									
	計	34,271	2,394,503	21,775	375,348	56,046	2,769,851									
汽 船 乘 降 客		乘 客		降 客		客										
		163,731		147,776												
鐵 道	區 別	廣 島 驛		2,232,489		2,421,393										
		横 川 驛		182,763		111,044										
		已 斐 驛		455,604		462,949										
		東 廣 島 驛		174,665		165,189										
電 車		電 車 數		乘 客 數		賃 金		運 轉 哩 數								
		112		27,750,579		1,499,279		3,108,719								
諸 車		自 動 車		自 轉 車		人 力 車		荷 車		荷 馬 車		其 他		計		
		321		30,054		241		9,900		506		14		41,036		
郵 便	郵 便 局		電 信 局		公 衆 電 報 取 扱 所		電 話 局		電 話 交 換 局		電 話 通 話 局		公 衆 電 話		郵 便 函	
	37		5		11		—		2		5		24		306 (私) 14	
便	區 別		普 通		書 留		價 格 表 記		計							
	通常郵便物		引 受 配 達		45,057,896		603,144		18,926		45,679,966					
				36,318,729		633,665		17,606		36,970,000						

(40)

郵	小包郵便物	區別	普通	書留	價格表記	計
		引受	380.581	242.297	—	622.878
		配達	280.092	166.507	11	446.610
廣告郵便物引受		集金郵便物引受		集金郵便物配達		
便		通	51.777			32.731
電	電報	區別	內國	外國	計	
		發信	598.749	2.623	601.372	
信		着信	591.002	3.397	594.399	
電話	電話加入者及電話機	加入者	電話機			
		5.083	5.052	925	25	897

市會議員職員財政

議員、委員

議	區別	議員	選舉有權者				
	衆議院	3	51.583				
	縣會	11	48.714				
員	市會	44	48.714				
學務委員	士木	都市計畫調查機關	市營事業臨時調查委員	功勞者調查委員	水道員	其他	計
	10	15	7	15	7	9	23

市吏員

市長	助役	收入役	主事	技師	視學	市醫
1	2	1	17	8	3	4

獸醫	調劑員	書記	書記補	技手	產業技手	技手補	機關手	機關手補
2	1	213	32	45	7	—	4	—
掃除監督長		掃除監督	掃除巡視	守衛	其ノ他	計		
兼	1	2	24	5	104	477		

財政

市普通經濟	年次	歲入	歲出		一戶平均額		一人平均額		
			經常部	臨時部	歲入	歲出	歲入	歲出	
	昭和元年度	6,470,581	2,597,687	2,534,059	5,131,746	125,336	99,418	31,442	24,942
	昭和二年度	6,213,683	2,504,796	3,135,150	5,639,946	120,350	101,240	30,190	27,400
	昭和三年度	5,477,148	3,024,168	2,095,045	5,119,213	86,338	80,698	20,784	19,423

市費歲入	年次	財產ヨリ生ズル收入	使用料及手数料	雜收入	前年度繰越金	補助金	市稅	其他	計
	昭和元年度	20,388	236,025	107,219	1,151,422	8,043	2,575,228	1,437,057	5,535,382
	昭和二年度	19,547	737,996	123,161	1,338,834	97,685	2,555,054	1,341,408	6,213,685
	昭和三年度	19,710	751,094	95,812	610,265	116,181	3,016,607	866,838	5,476,507

市費歲出	年次	役所費	土木費	衛生費	教育費	勸業費	其他	計
	昭和元年度	325,664	226,642	193,866	920,272	17,069	2,570,568	4,254,081
	昭和二年度	381,674	358,985	1,828	1,117,909	26,125	3,716,204	5,602,675
	昭和三年度	476,360	137,586	164,781	875,871	10,555	1,565,786	3,230,939

諸稅負擔	區別	稅額	現在戶數一戶=付	現在人口一人=付
	國稅		2,999,050	47,275
	市稅		3,162,723	49,855
計		6,161,773	97,130	23,379

市債	教育	勸業	土木	衛生	上水道	其他	計
	1,503,438	83,965	131,000	128,840	861,607	172,900	2,881,750

市行財產	12,611,601
市有財產	309,071

### 官公衙及公益團體

廣島縣廳	水主町	廣島區裁判所	三川町
廣島縣會議事堂	水主町	廣島刑務所	吉島町
廣島健康保險署	蟹屋町	廣島營林署	八丁堀
廣島地方專賣局	皆實町	廣島遞信局	大手町
神戶稅關廣島出張所	宇品町	廣島郵便局	細工町
廣島市設稅地	宇品町	廣島品郵便局	宇品町
廣島稅務監督局	八丁堀	廣島鐵道郵便局	大須賀町
廣島稅務署	八丁堀	廣島驛前郵便局	大須賀町
廣島縣立工業試驗場	東白鳥町	鐵道省廣島驛	大須賀町
廣島縣立農事試驗場	已斐町	鐵道省宇品驛	宇品町
廣島縣立水產試驗場	草津町	鐵道省己斐驛	己斐町
廣島縣釀造試驗所	東白鳥町	鐵道省橫川驛	橫川町
第五師團司令部	基町	門司鐵道局廣島線事務所	大須賀町
步兵第九旅團司令部	基町	西警察署	大手町一丁目
廣島聯隊區司令部	基町	東警察署	京橋町
步兵第十一聯隊	基町	宇品警察署	宇品町
騎兵第五聯隊	大須賀町	廣島水上警察署	宇品町
野砲兵第五聯隊	基町	廣島湖候所	千田町
工兵第五大隊	白鳥北町	廣島縣立商品陳列所	猿樂町
輜重兵第五大隊	基町	廣島市廳	國泰寺町
電信第二聯隊	皆實町	同宇品出張所	宇品町
第五師團兵器部	基實町	同仁保出張所	仁保町
廣島陸軍兵器支廠	皆實町	同矢賀出張所	矢賀町
宇品陸軍糧秣支廠	宇品實町	同牛田出張所	牛田町
廣島陸軍被服支廠	皆實町	同三篠出張所	三篠町
廣島衛戍病院	基基町	同己斐出張所	己斐町
廣島憲兵分隊	基基町	同古田出張所	古田町
同宇品分遣所	宇品町	同草津出張所	草津町
陸軍運輸部	宇品町	同水道	牛田町
廣島控訴院	小三川町	同東	尾長町
廣島地方裁判所	三川町	西隣保	福島町

廣島市屠場	福島町	帝國水難救濟會廣島支部	縣廳內
廣島市常設家畜市場	福島町	廣島社會協會	縣廳內
廣島市公會堂	國泰寺町	廣島聯合保護會	廣島刑務所內
廣島棧橋	宇品町	廣島修道院	大須賀町
衛生試驗所	船入町	廣島育兒院	尾長町
廣島商工會議所	猿樂町	廣島保護院	千田町
帝國在鄉軍人會廣島市分會	市廳內	廣島修養院	尾長町
廣島借行社	基町	廣島養老院	廣瀬町
日本赤十字社廣島支部	千田町	廣島縣海外協會	廣島縣廳內
愛國婦人會廣島支部	千田町	福島町民一致協會	福島町
日本海員被濟會	縣廳內	樂石社廣島支部	田中町
帝國水難救濟會宇品後援會	宇品町	廣島放送局	上流川町

### 保 險

大阪海上火災保險株式會社廣島代理店	石見屋町	京都火災保險株式會社廣島出張所	吉島町
大倉組保險部廣島駐在所	八丁堀	朝日海上火災保險株式會社廣島出張所	水主町
神戶海上運送火災保險株式會社廣島駐在所	國泰寺町	明治火災保險株式會社廣島代理店	斜屋町
橫濱火災株式會社廣島出張所	猿樂町	新日本火災海上保險株式會社廣島出張所	轆町
第一火災海上保險株式會社廣島出張所	轆町	中外火災株式會社廣島出張所	宇品町
太平洋火災株式會社廣島出張所	八丁堀	三菱海上保險株式會社廣島出張所	鹽屋町
昭和火災保險株式會社廣島代理店	南竹屋町	富國火災保險株式會社廣島出張所	京橋町
大北火災保險株式會社廣島駐在所	蟹屋町	太平洋海上火災保險株式會社廣島支部	天神町
大洋火災保險株式會社廣島代理店	段原町	日本動產火災保險株式會社廣島出張所	國泰寺町
大正海上火災保險株式會社廣島駐在所	大手町一丁目	日本簡易火災保險株式會社廣島支部	轆町
大福海上火災保險株式會社廣島出張所	平塚町	日本共立火災保險株式會社廣島出張所	鹽屋町
福壽火災保險株式會社廣島駐在所	水主町	東京動產火災保險株式會社廣島出張所	中町
帝國火災保險株式會社廣島支店	天神町	日本生命保險株式會社廣島支店	大手町二丁目
帝國海上運送火災保險株式會社廣島駐在所	西白鳥町	日清生命保險株式會社中國支社	大手町四丁目
共同火災保險株式會社廣島駐在所	鹽屋町	日本徵兵保險株式會社廣島支部	播磨屋町



### 名所舊蹟

**廣島城趾**——天正年間國守毛利輝元此地ヲ相シ、黒田孝高ノ設計ニ遵ヒ家臣二宮就辰ヲ奉行トシテ天正十七年經始シ、文祿二年エヲ竣レリ慶長五年毛利氏封ヲ長門周防ニ徙サル、ヤ福島正則之ニ移リ、後元和五年淺野長晟紀州ヨリ入ツテ安藝ノ全部並ニ備後ノ八郡ヲ領シ傳ヘテ十二代長勳ニ至ル淺野氏ノ此ノ城ニアリテ治スル事實ニ二百五十有餘年ナリ、明治四年ニ至リ鎮西鎮臺第一分營ヲ此地ニ置カレ、現在ノ第五師團司令部是レナリ而シテ其後破却或ハ燒失シテ舊態ヲ失ヒ依然トシテ存スルモノハ僅カニ天主閣ト内壕トニ過ギズ、天主閣ハ五層ニシテ高サ十七間五尺(三三米)基礎東西十二間(二二米)、南北九間(一六米)アリ、巍然トシテ高ク雲間ニ聳ヘ、甚ダ壯觀ヲ呈ス此城ハ別ニ鯉城ト呼ビ又泰磨城ト稱セリ昭和三年十月ヨリ一般觀覽ヲ許サル

**大本營跡**——舊廣島城内本丸趾ニアリ元、第五師團司令部ナリシガ明治二十七年清國ト干戈ヲ交ユルヤ同年九月十五日、畏クモ明治大帝大轟ヲ此地ニ進メサセ給ヒ、同所ヲ行在所ニ充テサセラレ翌年四月二十七日マデ萬機ヲ此所ニ統ベサセ給ヒシ遺跡ニシテ實ニ千古不磨ノ一大記念ト謂フベシ、今ヤ縣廳ノ管理ニ屬シ嚴重ナル警護ヲ下ニ行宮嚴然當時ノ様ヲ保存シ衆庶ノ拜觀ヲ請フ者絶エズ

**舊御便殿**——廣島市ノ東部比治山上ノ北部ニ位シ明治二十七八年戰役ノ際大轟ヲ廣島ニ進メ給ヒ第七回臨時帝國議會ヲ召集シ廣島西練兵場内ニ假議事堂ヲ建設セラレ其ノ奥ニ御便殿ノ設ケアリシガ最モ粗造ニシテ棟十四間(二五米)梁五間(九米)ニシテ中央玉座ノアル處ハ僅カニ四十疊(六六平方米)ニ過ギザリキ議會閉會ト共ニ建物不用ニ屬シタルヲ以テ此御便殿ハ本市ノ一大記念トシテ明治三十二年七月廣島市會ノ決議ニヨリ拂下ヲ受ケ後比治山公園ノ新設ト相俟テ同四十一年エヲ起シ同四十二年エヲ竣ヘタリ其ノ構造ハ宮殿型ニシテ最モ壯嚴ヲ極メ棟十八間(三三米)梁七間(一三米)ニ

日本共立生命保險株式會社中國支部	堀川町	第一徵兵保險株式會社廣島支店	上流川町
日本醫師共濟生命保險相互會社廣島支部	南竹屋町	第一生命保險相互會社廣島支部	紙屋町
日華生命保險株式會社廣島支部	大手町四丁目	八千代生命保險株式會社中國支社	東魚屋町
仁壽生命保險株式會社廣島支部	大手町三丁目	福壽生命保險株式會社廣島支部	西魚屋町
蓬萊生命保險相互會社廣島支部	上流川町	富士生命保險株式會社中國支社	平田屋町
東洋生命保險株式會社中國支部	猿樂町	福德生命保險株式會社中國支部	山口町
東海生命保險相互會社廣島支部	播磨屋町	壽生命保險株式會社廣島支部	銀山町
東華生命保險株式會社廣島支部	中町	國光生命保險相互會社廣島支部	細工町
常磐生命保險株式會社廣島支部	研屋町	帝國生命保險株式會社廣島支店	大手町三丁目
千代田生命保險相互會社廣島支部	大手町二丁目	愛國生命保險株式會社中國支部	大手町四丁目
中央生命保險相互會社廣島支部	紙屋町	共保生命保險株式會社廣島支店	袋町
片倉生命保險株式會社中國支社	大手町二丁目	共濟生命保險株式會社廣島支店	革屋町
橫濱生命保險株式會社廣島支店	猿樂町	有隣生命保險株式會社中國支部	堀川町
太陽生命保險株式會社廣島支部	八丁堀	明治生命保險株式會社廣島出張所	大手町三丁目
大同生命保險株式會社中國支店	紙屋町	三井生命保險株式會社廣島支店	紙屋町
太平生命保險株式會社廣島支部	斜屋町	住友生命保險株式會社廣島支部	猿猴橋町
大安生命保險株式會社廣島支社	大手町三丁目	國華徵兵保險株式會社廣島支部	細工町
大正生命保險株式會社廣島支社	幟町		

### 新聞社

藝備日日新聞社	大手町二丁目	廣島日日新聞社	八丁堀
中國新聞社	上流川町	吳日日新聞社廣島支局	尾道町
廣島每日新聞社	尾道町	廣島新聞社	銀山町
大阪朝日新聞社廣島通信局	研屋町	廣島日報社	中町
大阪毎日新聞社廣島支局	紙屋町	關門日日新聞社廣島支局	大手町七丁目
大阪時事新報社廣島支局	天神町	中國國民報社	大手町四丁目
山陽新報社廣島支局	大手町八丁目	材木新聞廣島支局	三篠町

ニシテ御便殿ヲ其ノ内ニ移シ以テ永遠不朽ヲ圖レリ庶民ハ洪大無疆ノ聖徳ヲ偲ビ參拜スル者常ニ絶エズ

大正元年九月明治天皇御大葬儀ニ付青山葬場殿ニ御使用セラレタルモノノ内第二神門、眞榊、鏡、提燈、黃白旗ヲ同二年三月二十五日東京市ヨリ譲リ受ケ眞榊ハ柵内ニ植エ御神門ハ御便殿前ノ廣場ヘ建設シ其ノ他ハ祭日等ニ配列シ一般ニ拜觀セシムルコト、シ一層神嚴ヲ極メリ

**饒津神社**——二葉山ノ麓ニアリ舊廣島藩主淺野家ノ太祖贈從三位彈正少弼淺野長政夫妻贈從三位淺野幸長、贈從三位長晟ヲ祀リ敷地約六千六百餘坪(二一、八一八平方米)ヲ有シ社殿ハ天保六年從四位上少將安藝守齊肅祖先追孝ノ爲メ造營セラレタルモノニシテ結構宏壯ナリ西ハ神田川ノ清流ニ臨ミ背後ハ綠樹鬱蒼タル二葉山ヲ負ヒ頗ル雅致ニ富ム明治五年二月縣社ニ列セラレ

**東照宮**——尾長山ノ中腹ニアリ正保年中舊藩主淺野光晟ノ創建セル所ニシテ徳川家康公ノ靈ヲ祀ル境域千五百九十餘坪(五、二五六平方米)アリ社殿ハ南方ニ向ヒ石階五十一級アリ往時ハ結構壯麗ヲ極メ祭儀盛大ナリキ同境内ハ土地閑靜且ツ老松鬱蒼タルアリ石階ノ下參道ノ兩側ニ櫻ノ並木及藤ノ棚アリ暮春ノ候ニ至ラバ紫總恰モ纓絡ノ如ク又賞遊ヲ試ムルニ足ランカ

**國泰寺**——小町白神社ノ東隣ニアリ曹洞宗ニシテ僧惠瓊ノ開基ニ係リ文祿年間朝鮮木ヲ以テ諸堂ヲ建立ス後年三回ノ祝融ニ會ヒ舊時ノ觀ナシト雖モ堂宇壯大ニシテ境内ニ豊國神社アリ豊公遺髮ノ塔及赤穂義士大石良雄ノ室石東氏及同三男大三郎ノ墓アリ香煙常ニ絶ユルコトナク殊ニ近時市内有志ノ發企ニテ赤穂義士追遠塔ヲ建設アリ當寺ハ淺野家ノ菩提寺タリ寺後ニ淺野氏數代ノ墓墳アリ塋域幽閑櫻樹多ク又數百年ヲ經タル老樟ノ鬱蒼タルアリ

**明星院**——二葉ノ里ノ一隅饒津神社ノ東南ニアリ眞言宗月光山大日寺ト號ス天正十七年毛利輝元ノ建立ニシテ本尊ハ千手觀音ナリ慶長五年榮鏡法印中興セリ往時此處ニ大伽藍アリ淺野氏ノ祈願所ナリシモ維新後頓ニ廢頽

シ明治三十五年廣島人八木新兵衛自カラ資ヲ投ジテ堂宇ヲ再建シ稍々舊觀ニ復シ境内櫻樹多シ又赤穂浪士四十七義士ノ木像ヲモ安置セリ

**誓願寺**——材木町ニアリ淨土宗紫雲山光照院ト稱ス惠空上人ノ開基ナリ抑モ建立當時ノ由緒ヲ尋ヌルニ天正九年ノ頃毛利輝元京都本山誓願寺ノ住職惠空上人ニ歸依シ當國高田郡吉田ノ邑ニ居住セシム同十七年廣島城建築ノ時扈從シテ當廣島ニ來リ當寺ヲ開創シ翌十八年十月本堂落成ス時ニ正親町天皇ノ勅詔ニ依リテ本山誓願寺ニ傳來スル處ノ天智天皇御宸筆寺號ノ額ヲ賜ハリタリ而シテ現在ノ本堂ハ元祿元年五月當寺第九世辨空上人ノ再建スル所ニシテ堂宇壯大、境域三千餘坪(九、九一七平方米)ヲ算シ境内ニ小池アリ池畔ニ嚴島神社ヲ勸請シ毎年嚴島神社管絃祭當日ハ參拜者多ク股賑ヲ極ム

**本派本願寺廣島別院**——寺町ニアリ市内唯一ノ大伽藍ニシテ長祿三年甲斐國ノ住人僧正信ノ創建ニ係リ當時佛護庵ト稱シ天台宗ナリシモ後龍原山佛護寺ト改メ明應五年眞宗ニ改メ安藝國小本山ノ別名アリ明治三十五年十一月本派本願寺廣島別院トシ同時ニ堂宇ヲ改築セリ

**國前寺**——尾長町尾長山ノ麓ニアリ日蓮宗自昌山龍華樹院ト號シ曆應三年僧日像ノ開基ニシテ本尊ハ久遠本師釋迦牟尼佛ナリ往古曉忍阿闍梨ノ庵ニシテ曉忍寺ト稱センモ明曆三年國前寺ト改ム門前ニ日像船繫松アリ

**覺法寺(阿彌陀如來)**——矢賀町ニアリ本寺ノ由來ハ往古眞言宗城谷山覺法寺ト稱シ中古燒失ノ難ニ罹リ諸記録燒失シ創立年月不詳ナルモ慶長元年住職釋了證改宗シ眞宗トナリ舊寺號覺法寺ヲ以テ寺號ト爲シ開基セルモノナリ

**福藏寺**——古田町古江ニアリ淨土宗ニシテ本尊地藏菩薩ハ僧行基ノ作ニシテ孕婦ヲ護ルトテ里俗尊信スルモノ夥シク其ノ効顯最明ナリ境内ニハ梵字ヲ彫リタル五輪石塔及石碑アリ「蒲冠者範頼之墓享保十八年淺野直道造立」ト刻ス傍ニ小祠アリ之ヲ蒲社ト云フ尙眺望佳良ナルヲ以テ年中遊ブルモノ多シ。

(48)

**日通寺(本尊釋迦如來)**——日蓮宗ニシテ牛田町字上神田ニアリ舊藩主淺野長綱公志願ニ依リ元祿五年賀茂郡國近村天台宗阿彌陀寺ヲ當町ニ引移シ改築改號ノ上菩提所トセラレタルモノナリ、土地閑靜ニシテ太田川ノ清流ニ面シ四季杖ヲ曳クモノ絶エズ

**不動院(本尊藥師如來)**——眞言宗ニシテ牛田町字新山ニアリ行基菩薩ノ作ニシテ北朝人皇第九十七代光明帝朝願ニ依リ利生塔御建立ノ所ナリ、秀吉公以來傳來ノ梵鐘ハ國寶ニ指定セラル、太田川ノ清流ニ歸帆ヲ眺メ春ハ櫻夏ハ瀧秋ハ茸狩、紅葉狩、一日ノ行樂地トシテ賽客跡ヲ絶タズ

**泉邸**——上流川町ニアリ元和五年淺野長晟入國ノ翌年此地ニ邸ヲ營ミテ庭園ヲ修メ爾後世々ノ國守其ノ庭池ヲ擴メテ修理ヲ加ヘ二百七十餘年ヲ經テ以テ今ノ淺野長動ニ至レリ園庭ハ支那西湖ノ景ヲ模シタルヲ以テ縮景園ト號ス、廣サ四丁(三九、六六九平方米)、太田川ヲ挾ミ斜ニ二葉山、向陽山ト相對シ岸ニ閘門ヲ設ケテ河水ヲ泉池ニ引ク中ニ池アリ、小島絶壁アリ溪アリ湍アリ自ラ深山ノ景趣ヲ備フ庭内清風館ハ座シテ全景ヲ望ムベク景致多趣ノ名園タリ明治二十七年車駕行幸アリ構内ニ淺野家ノ家寶ヲ陳列シ一般ニ觀覽セシムベキ觀古館ノ建物アリ

**旭山神社**——弘治元年七月朔日毛利元就陶晴賢ト嚴島ニテ合戦ノ砌リ元就郡山ヨリ出陣ノ道スガラ此ノ山ノ八幡宮ヘ參拜シ御祈願中朝日昇天ス、元就此ノ社ヲ旭山八幡宮ト稱セシ由申傳フ、之ヨリ此ノ山ヲ旭山ト稱ス。神社ニハ土井百穀翁ノ請願ニ依リ有栖川宮熾仁親王殿下「旭山神社」ト御眞筆シ給フ奉納閣アリ、參詣路ニハ數百本ノ櫻樹ト數十本ノ楓樹アリ、瞰下スレバ數百本ノ老櫻樹ト數段歩ノ遊園地ヲ包有セル絶佳園アリ眺望佳良花候ニハ杖ヲ曳クモノ雜踏セリ。

**三瀧ノ觀音**——三篠町ノ西北翠巒滴ル新庄山ノ山腹ニアリ大同年中僧空海此ノ附近ニ巡錫ノ砌リ當山ニ御立寄り自然石ニ聖觀音ノ梵字ヲ彫刻サレ本尊トセリ觀音御堂ハ鬱蒼タル樹間青苔ノ蒸ス邊巨巖怪石ノ上ニ据エラレ其ノ巖石ノ隙間ヨリ自然ニ三瀑ヲナスモノニシテ甚ダ奇ト云フベシナズケテ

雄瀧雌瀧駒ケ瀧ト云フ、盛夏一度此ノ境ニ入ルヤ慄然栗ヲ生ジ人ヲシテ世ノ溽暑煩熱界ト一鴻溝ヲ隔テ仙郷ニ遊ブノ想アラシム春日ノ山櫻、躑躅、秋日ノ楓槭醉紅冬日ノ飛沫綴珠ニ清娛優遊ノ科ナラザルナク四時杖ヲ曳クモノ絡繹トシテ殆ンド虚日ナク加之ニ觀音ノ靈驗著シテ常ニ參詣ノ信者尠カラズ

**男崎神社**——矢賀町ニ在リテ帶中隆日子命、品陀和氣命、息長帶日賣命ヲ祭神トセルモノニシテ信者尠カラズ。

**比治山公園**——市内段原町ニアリ、山容恰モ虎ノ臥シタルガ如ク臥虎山ノ稱アリ山高カラズト雖樹木鬱蒼シ楓躑躅ニ富ミ山巔ニ眺望亦佳絶ニシテ四時杖ヲ曳ク者多シ殊ニ山頂ヨリ西面スレバ市街ノ約八分ヲ俯瞰シ南面スレバ宇品港ヲ眼下ニ集メ更ニ右スレバ江波ノ漁村ヲ望ミ遙カニ廣島灣ノ風光ヲ賞スベシ往昔老松ノ間ニ白鶴ノ棲メルヲ見シト聞ケド今ハ全ク其ノ姿ヲ見ズ

**江波山公園**——市街ノ西南端ニアリ三方繞ラスニ海ヲ以テシ山上望海風景ノ雄大ナルハ筆紙ニ盡シ難ク北ハ市内ノ全景ヲ双眸ニ集メ東ハ宇品港及比治山ヲ眺メ西ニ已斐、草津、嚴島ハ指呼ノ間ニ點綴ス、安藝ノ小富士ノ佳景ヲ望ムガ如キハ眞ニ天下ノ絶景ト稱スベシ

**大内越道**——本市ヨリ中山、馬木、福田等ヘ往來スル山路ニシテ昔府中村ノ城主白井備中ヲ大内義隆ガ攻メシ時此ニ砦ヲ置キ且戰路トシタルガ故ニ名トス

**三本松**——猿猴橋ノ東尾長町國道筋ノ南側ニアリ豊太閣朝鮮征伐ノ際多クノ松樹ヲ栽エシモノ後三本ノミ殘リシヲ以テ此ノ名アリト傳フ往時藩主ノ參勤交代アルヤ當時留守居ノ諸士此處ニ於テ送迎セリト

**高須桃山**——古田町高須ニアリ老木其數二十數萬本面積六十町歩ニ涉リ國道ニ沿ヒ電車自動車ノ便アリ明治三十五、六年頃ヨリ植栽セシモノニシテ開花季ニ至レバ全山花ナラザルハナク萬山紅ト化シ霓雲ノ如ク金波ノ如シ而シテ海ニハ帆船ノ島嶼ヨリ出ヅルアリ入ルアリ汽船ハ一條ノ噴煙ヲ殘シ

ッ、島＝其ノ影ヲ奪ハル、アリ其ノ風景筆上ニ表スル能ハズ爽心清氣自ラ湧キ一日ノ遊園地トシテ最適地ナリ開園セシハ大正四年ニシテ昭和二年林中ニ上野ガーデンノ設置ヲ見之ガ完備ト共ニ觀客頗ル多シ

**鶯宿園(草津梅林)**——天保五年ノ開園ニカカリ前面ハ廣島灣ノ絶景ニシテ遠ク周防ノ峰巒淡靄ニ霞ミテ靜カニ眠リ身ハ瓢然トシテ無限ノ仙境ヲ迎ルヲ覺エシム園内ニハ老松幾千株紅白濃淡媚妍トシテ濃香芬々茶寮ハ其ノ間ニ點綴シ花影ノ楚々タル眼下ニ展開スル内海ノ美景ト相俟テ觀賞措ク能ハズ諸般ノ設備ト共ニ近時益々繁盛シ初春ノ交ニハ詩人墨客ノ杖ヲ曳クモノ絶エズ

**城山古堡**——仁保町ニアリ城主ニツキテハ種々ノ説アリ即白井越中ノ居城ナリト云ヒ或ハ三浦兵庫ノ居所ナリトモ傳ヘ又三浦兵庫ノ居所ナリシモ毛利ノ家臣香川左衛門光景ノ城番ナリトモ云ヒ三浦兵庫元貞ノ居城ナリトモ云フ、戰國ノ世軍事上極メテ樞要ノ地位ニアリ嚴島、櫻尾、草津ト共ニ藝備沿海ノ中心地點トナリ又吉田ヘ入ルノ門戸ニ當レバ其ノ傳説甚ダ多シ又仁保島合戰、嚴島合戰等傳説多シ然レドモ今ハ唯老松ト山形ヲ殘スノミ

**大芝公園**——三篠町ノ東端太田川ノ清流ニ沿ヘル堤防數町ノ間ニアリテ春ノ眺メ、秋ノ景最モ佳ナリ園内數百本ノ櫻樹ハ近年樹幹生長シ陽春開花ノ候對岸長壽園ノ櫻花ト共ノ妍ヲ相競フテ紅霞變豔花ニ浮カル、觀客頗ル多ク園内ノ中央ニ明治二十七八年、明治三十七、八年、大正三、四年等ノ戰死者、從軍者ノ爲メニ建設セル戰後記念碑アリ

**八勝莊園(向洋梅林)**——仁保町赤田山西端ニアリ澤田別莊八勝莊附屬ノ梅林ナリ丘阜ノ南ヨリ頂上ニ及ブ傾斜ノ地ヲ拓キテ梅樹數百株ヲ栽フ榎榎蟠屈花時ニハ高低相映シ滿山皆白ク馥郁トシテ人ノ肌骨ニ沁ム眺望絶佳眞ニ八勝ノ名ニ背カズ、曾テ明治二十七、八年戰役ニ際シ時ノ内閣總理大臣伊藤博文伯ガ兵馬倥傯ノ間廣島市寓所ヨリ特ニ駕ヲ枉ゲテ清遊ヲ試ミタルモノ故ナキニアラズ

大正十一年頃ヨリ花時開園スルコトトセリ

**太宰原天満宮**——二葉ノ里ニアリ太宰原ノ起原ハ菅公筑紫ニ左遷ノ砌リ船ヲ此處ニ寄セテ憩ハセ給ヒ其ノ後太宰府ヘ遷ラレタルヲ以テ其ノ名アリト且ツ同所ニ當時菅公ノ植エラレタル梅樹アリ長ジテ花開キ實ヲ結ブニ至リ里人其ノ實ヲ採リテ食フニ苦クシテ食フ能ハズ爾後之ヲ拾ハントスルモノナシト其ノ後此ノ實ヲ植栽シテ僅カニ其ノ一本ヲ殘セルガ今社殿ノ背後ニアルモノナリト傳フ、又同所ニ菅公ノ腰掛石トモ云フモノアリ現在ノ祠ハ此上ニ建立セラレアリ

**新天地**——大正十年九月堀川町ニ活動寫眞常設館、劇場、娛樂場、賣店等ヲ經營シ以テ新天地ト稱セリ此地タルヤ日夜歡樂ノ人出多ク常ニ殷賑ヲ極ム

**宇品山**——宇品山國有林ハ宇品島ノ大部分ヲ占メ面積二十五ヘクタールニシテ暖帶固有植物ヲ藏スルコト地方稀ニ見ル所ナルノミナラズ老樹巨木鬱々トシテ貴重ナル林相ヲ成セリ從來航行目標學術考試保護林トシテ禁伐保護ヲ加ヘ來リシガ政府ハ民衆保健ノ増進ヲ圖リ且ツ學究ノ便ニ資セントノ趣旨ヲ以テ大正十五年甫メテ之ヲ公開シ新ニ步道ヲ拓キ或ハベンチ休憩所ヲ設クル等一般ノ散策行樂ニ任ゼリ一度此ノ山ニ來遊センカ瀬戸内海ノ風光一眸ノ裡ニ集リ晝尙暗キ大樟樹林ハ珍草奇木ヲ蔽ヒテ徐ロニ原始林ノ感ヲ生ゼシム其ノ名植物ニ名稱性状用途ノ標札ヲ附セル蓋シ其ノ用意ノ周到ナルヲ見ル昭和三年一月十三日農林省告示第三號ヲ以テ保安林ヲ解除セララル

**廣島縣廳**——明治十一年水主町ニ建築シタルモノニシテ構内廣ク縣會議事堂アリ武徳殿及廣島縣立病院相隣シ名園興樂園ハ其裏ニ續キ春季最モヨシ

**廣島市廳**——中島新町ニアリシガ狹隘ノ爲メ國泰寺町ニ宏壯ナル廳舎ヲ新築シ昭和三年四月移轉セリ

**廣島縣立商品陳列所**——元安川相生橋畔(セセツション式)ノ宏壯洋館ハ大正四年五月ニ新築セルモノナリ館内ニ縣下物産ヲ蒐集陳列シ各地物産及外國品ヲモ陳列シテ一般ノ參考觀覽ニ供シ商品ノ取引斡旋ヲ計リ商工業界

ヲ指導シ館内ニ圖書室ヲ設ケ商品カタログヲ集メ以テ其ノ便ヲ計レリ

**廣島商工會議所**——明治二十四年一月中島新町ニ創立シタリシガ明治四十一年一月猿樂町ニ新築移轉セリ初メハ廣島商業會議所ト稱セシガ昭和三年一月一日ヨリ廣島商工會議所ト改稱ス然シテ時勢ノ進運ニ伴ヒ商工業者ヲ指導誘掖シ地方實業界ノ爲メニ努力シ種々ノ施設ハ將來大ナル發展ヲ見ルナラン

**廣島市屠場**——福島町ニアリ廣島市ノ經營ニ依リ規模宏大ニシテ大正三年煉瓦石造建築物トナシ諸設備ハ獨逸製機械器具ヲ採用シタル最新式全國唯一ノ屠場タリ

**廣島市常設家畜市場**——福島町西堤防山手河畔ニアリ大正三年一月ノ開場ニシテ廣島市ノ經營ニ係リ毎日市場ヲ開キ家畜ノ改良集散ニ便セリ

**上水道水源池**——牛田町ニアリ明治三十一年八月通水式ヲ舉ゲ其後二回ノ擴張工事ヲ行ヒ面積二九、六九〇餘坪(九八、一四九平方米)トナリ沈澱池砂溜池、量水池、取水送水唧筒室等ヲ設備シ其ノ通水狀況ハ全國水道中優良ナル成績ヲ示セリ

**廣島文理科大學**——千田町ニアリ昭和四年四月開校セラレシモノニシテ文科理科ニ分レ廣島高等師範學校構内ニ在リ

**廣島高等師範學校**——千田町ニアリ明治三十五年ノ開校ニシテ文科、理科、教育科ニ分ツ構内ニ附屬中學校、同小學校、圖書館アリ同校南隣ニ博物館ヲ併置セリ

**廣島高等工業學校**——千田町ニアリ電氣、應用化學、機械ノ三科ニシテ嶄新ナル設備ヲナス

**廣島高等學校**——皆實町ニアリ文科、理科ニ分チ規模頗ル大ナリ

**廣島縣立女子專門學校**——昭和三年四月設立開校セラレシモノナルモ未ダ校舍建築セラレザルタメ今ハ廣島縣立高等女學校構内ニ在リ

**宇品港**——本市南端ニアリ港内水深ク且ツ暴風波ノ害ヲ受タル事ナク常

ニ巨艦、大船ノ出入繁ク中國航路ノ要衝ニシテ又大連航路ノ寄港地タリ吳軍港、及ビ嚴島ハ指呼ノ間ニアリテ數多ノ島嶼亦點在シ風光絶佳ナリ此ノ地タルヤ明治十七年縣令千田貞曉ノ發起ニヨリ同二十二年十一月六二八、一〇二坪(二、〇七六、四四二平方米)ヲ埋立竣工シタルモノニシテ明治二十七八年、同三十三年、同三十七八年、大正三年等ノ戰亂ニ際シ軍隊糧食ノ輸送港トシテ大ナル利便ヲ與ヘタル良港ナリ

**千田男爵銅像**——宇品町ニアリ縣令千田貞曉宇品築港ニカフ盡シ以テ竣工ナリタルガ故ニ此レヲ記念スベク大正四年十一月建設セシモノナリ

**廣島驛**——本市ノ東部大須賀町ニアリ明治二十七年六月十日開通建築シ粗造ノモノナリシガ大正十一年改築シ内外共ニ美觀ヲ呈シタル中國ノ一大停車場トナレリ

**紙屋町電車交叉點附近**——本市ノ中央部ニ位シ市内ノ電車ハ此地ヲ基點トシ東ハ廣島驛西ハ横川驛及己斐驛南ハ宇品港ニ通ズル交通ノ要點タリ常ニ自動車及人馬ノ往復多ク股賑ヲ極ム

**第一軍戰死者記念碑**——西線兵場ノ一隅ニアリ碑身ハ砲彈ニ擬シ高サ三十六尺七寸五分(一一米)、明治二十七八年戰役ノ戰死者七二六名ノ爲メ明治三十三年ニ建設セルモノナリ

**本川橋**——中島本町ヨリ塚本町ニ架セルモノニシテ天正年間加藤兼鎮(通稱ヲ猫屋九郎左衛門)之ヲ架設シタルヲ以テ猫屋橋ト稱セリ明治三十年長サ四十間(七三米)、幅四間(七米)ノ鐵橋ニ改築ス同橋ノ下流東岸堤防上ニハ櫻樹ヲ植エ花時夜間ニハ提燈ヲ吊ス俗ニ東本川ノ櫻ト稱シテ當市ニ於ケル美觀タリ

**元安橋**——市内細工町ヨリ中島本町ニ架設セル鐵橋ニシテ工費七二、〇〇〇圓ヲ要シ體裁優美堅牢ナリ附近一帶ハ市ノ中央ニ位シ商家軒ヲ列ネ車馬絡繹織ルガ如ク此地ヲ里程元標トセリ

**廣島縣立廣島工業試驗場**——大正八年東白島町ニ設置セラル、主トシテ

化學工業、食品工業及染織、メリヤス工業等ニ關シ化學科（化學工業部、化學分析部）食品課（罐詰試験部、製菓試験部）染織課（染織試験部、メリヤス試験部）ニ分類シ試験、鑑定、分析等ニ從事シ當業者ヘノ指導ヲナシ縣下工業界ニ助長セル所甚ダ多シ

**廣島縣立農事試験場己斐分場**——明治三十五年五月己斐町中央ニ位セル字横田ニ農事試験場本場トシテ創設セラレシモノニシテ其後明治四十三年四月本場ヲ賀茂郡西條町ニ移サレ分場トナル主トシテ蔬菜、果實、花卉及盆栽ノ試植改良等ノ研究ヲナシ傍ラ地方當業者ノ實地指導又ハ研究会、當業者生産即賣會等ヲ催シ農業界ニ貢獻セル所甚大ナリ遠近ヨリ視察者多數アリ花卉期及果熟季等ニ於テハ見學者絶ヘズ

**廣島縣立水産試験場草津支場**——大正十二年十二月草津町西南岸ニ創立セラレシモノニシテ水産物ノ試殖及研究ヲナシ傍ラ地方水産業者ノ實地指導ヲナシ水産界ニ貢獻スル所多大ナリ

**廣島市立衛生試験所**——大正十五年十一月船入町ニ創立セラル、主ナル試験項目ハ 一、細菌血液其他醫事衛生 一、衛生相談及身體検査 一、上水其他水質検査 一、飲食物及嗜好品 一、藥品化粧品其他理科學等ニシテ衛生上貢獻セル所大ナリ

## 名物及物産

**牡蠣**——牡蠣ハ古來本市ノ特産品ニシテ其ノ品種他地方ノ物ニ比シ肉肥大風味美ナルヲ以テ名アリ本市江波町及ビ仁保町、草津町沖ニ養殖シ且ツ同地住民ハ冬季舟ヲ遠ク大阪及ビ下關方面ニ艤シテ種々牡蠣料理ヲ營業セルヲ以テ牡蠣船ノ名聲高シ尙牡蠣罐詰牡蠣エキストシテ廣ク全國ニ移出セリ本市一ケ年ノ産額三六二、〇八一圓ヲ算セリ

**海苔**——海苔モ亦牡蠣ト同ジク江波町、仁保町、草津町沖ニ盛ニ養殖シ寒氣凜冽ノ候ニ採取シ之ヲ漉海苔トナシテ九州、大阪、京都其他各地方

ニ移出ス其ノ産額一ケ年三九六、〇六五圓ヲ超ヘ名聲アリ

**柿**——生柿ハ主トシテ市ノ北部ナル安佐郡地方ニ於テ産出セルモノヲ本市ニテ乾柿トナシ東京、大阪、九州其他廣ク全國ニ移出セラル形美濃柿ニ似テ稍太ク味最モ美ナリ近來ノ柿、柿羊羹等ヲ製ス

**鮎**——鮎ハ北郡部ヨリ流レテ本市ヲ圍繞セル太田川ニ棲息セルモノヲ漁獲スルモノニシテ生魚ノ外乾鮎、小判漬、糟漬、鮎うるか等トナシ各地ニ移出セリ

**廣島菜**——廣島菜ハ本市特有ノ農産物ニシテ實ニ三百年來ノ歴史ヲ有シ其名天下ニ洽ク京菜又ハ平莖ト云フ蓋シ其ノ初メ京都ヨリ到來シタルノ故ヲ以テ京菜ト稱シ莖ノ扁平ナルヲ以テ一名平莖ト名ケシモノナルベシ廣島ニ於テハ主トシテ京菜ト謂ヒ京都ニテハ之ヲ廣島菜ト唱フ其ノ特長ハ葉柔軟ニシテ纖維少ク殊ニ漬物トシテ香氣最モ嗜好ニ適シ永ク貯藏ニ耐ヘ風味ヲ損セザルニ因ル

**白魚**——白魚ハ本市ヲ洗フ太田川ノ下流ニテ漁獲セラル、モノニシテ生及ビ罐詰トシテ各地ニ移出セラル

**罐詰**——本市ニ於ケル罐詰ハ明治十三年ノ製造ヲ初メトシ爾來星霜ヲ重ヌルニ從ヒ幾多ノ改良ヲ加ヘ遂ニ優良ナル製品ヲ作り各地ニ輸移出スルニ至レリ其種類ハ牛肉ヲ主トシ蔬菜類、魚貝及海苔、果實等ニシテ一ケ年ノ産額約二、九一一、三一七圓ニ達ス

**足袋**——足袋モ亦古キ歴史ヲ有スレドモ明治二十年頃ヨリ漸ク發達ノ曙光ヲ顯シ逐年改良益々發達シ莫大小足袋、護謨底、信州底等ノ地下足袋ノ製造ヲ見ルニ至リ製品ハ各地ニ輸出セラレテ、アリテ一ケ年ノ産額四四八、九五圓餘ヲ示セリ

**染手拭**——形染ハ往昔ヨリ盛ニ行ハレ明治初年箱鞠ヲ發明セン以來一時ニ多數ノ生産ヲナシ得ルニ至リ且ツ染模様鮮明トナリシヲ以テ廣島染ノ名頃ニ昇リ全國ニ移出スルニ至レリ一ケ年ノ産額三八五、〇〇〇圓ニ達セリ

**晒木綿及染地類**——晒木綿及染地類ハ文政年間本市新川場町大和屋文五郎ナルモノ木綿織物業ヲ開始シ漸時隆盛ニ趣キ現今ニ於テハ一ケ年ノ産額一、七二二、九五四圓ニシテ山口、島根ノ近縣ニ移出ス

**箆 筒**——箆筒ハ寛永五年二宮太郎右衛門ト云フ者今ノ安佐郡福木村ヨリ來リ那波屋彦右衛門ト改名シ本業ヲ開始セリ明治維新前後ハ前桐二重箆筒ヲ以テ最上等品トセンガ漸時黒柿、桑、樺或ハ唐木等ヲ混用シテ上等品ノ製作ヲ見ルニ至レリ斯クシテ明治四十一年本市主催ノ製產品々評會及明治三十四年名古屋市主催ノ共進會ニ出品以來一層其ノ名聲ヲ高メ一ケ年ノ産額一、二三六、二四〇圓ニ達セリ

**傘**——傘ハ本市ニ於ケル重要物産ノ一ニシテ其ノ起源ヲ探グルニ淺野舊藩主紀州ヨリ當地ニ移リシ際紀伊國若山本町(今ノ和歌山市)ニ居住セル傘屋庄右衛門及市郎右衛門ナル者同公ニ隨從シテ當地ニ來リ御傘ノ御用ヲ勤メ代々藩ノ用命ヲ蒙リ居レリ之レ當地ニ於ケル傘製造ノ根源ナリ其後二百餘年間ハ微々トシテ振ハザリシガ天保年間ニ至リ時ノ藩主大ニ獎勵ニ努メ其ノ製作品ヲ買ヒ取り之ヲ江戸ニ回送シ大ニ好評ヲ博シ漸時盛大ニ趣キ降テ慶應年間ニ至リ着色其他ニ改良ヲ加ヘ大ニ販路ヲ擴張セリ然ルニ明治二十年頃ヨリ同業者相謀リテ組合ヲ組織シ粗製濫造ノ弊ヲ矯正シ輸入品ヲ防遏シ得ルニ至リ大ニ廣島傘ノ名聲ヲ揚ゲタリ且ツ之ガ職工ノ技倆ニ至リテハ他府縣ニ秀デタルヲ以テ彼ノ岐阜及愛媛縣ノ如キモ本市ヨリ職工ヲ雇傭シテ傳授ヲ受ケ以テ今日ノ盛大ヲ來セルモノナリト云フ昭和三年ニ於ケル一ケ年ノ生産額ハ五四四、〇〇〇圓餘ニシテ其販路ハ大阪、福岡、朝鮮等ナリ

**縫 針**——縫針ハ本市特産品ノ一ニシテ之ガ元祖トモ稱スベキハ本市中島新町朝見國造ノ祖先針元屋初五郎ナル者寛永元年長崎ニテ製針業ヲ習得歸廣ノ上製造ニ着手セシヲ本市製針業ノ嚆矢トス爾後幾星霜ヲ經テ製針業者漸次増加シ殊ニ維新以來一層販路ヲ擴張シ東京、大阪、京都地方ヲ主トシ全國ニ涉リテ名聲ヲ博シ盛況ヲ呈スルニ至ル而シテ明治二十年頃「メリケ

ン」針ノ輸入ヲ見ルニ至リ手工製造ハ機械製造ニ轉ジ品質メリケン針ニ比肩シタレ共僅カニ内地ノ供給ニ止マリシガ歐洲戰亂ニ會ヒ斯業愈發達シ朝鮮支那及南洋ニ輸出シ一進一退昭和三年ノ産額九二一、九七六圓ヲ示セリ

**建 具**——本市ニ於ケル建具ハ其ノ創業甚ダ古ク數百年前ニシテ明治維新前マデハ交通機關不便ノ爲メ販路狭ク市内及近郡ニ限ラレシモ明治初年以來交通ノ便開クルニ從ヒ次第ニ販路ヲ擴張シ現今ニ於テハ愛媛、岡山、山口等ノ各縣ニ涉リ其産額一ケ年三九九、七八〇圓ニ達セリ

**紡績綿糸**——紡績綿糸ノ製造ハ明治二十九年初メテ蟹屋町ニ中國紡績株式會社ト稱シテ事業ヲ開始シ後大阪合同紡績株式會社ニ讓渡シ現ニ經營シツアリー一ケ年ノ産額三、九六〇、〇〇〇圓ニシテ本製品ハ悉ク本店大阪ニ送付ス

**人造絹糸**——本品ハ大正十年本市千田町ニ工場ヲ設ケ製造ヲ初メ漸時隆盛ニ向ヒ一ケ年産額五、五二〇、〇〇〇圓ニシテ本市生産品中最モ多額ヲ占メ本品モ亦本店神戸ニ送付セリ

**護謨製品**——本品ハ大正十五年本市南竹屋町ニ中國ゴム株式會社工場ヲ設置シタルヲ初メトシ爾來益々隆盛ニ向ヒ一ケ年ノ産額二、四一〇、三七五圓ニシテ販路ハ朝鮮、臺灣、四國、九州、島根等ナリ

**製 綿**——本市及本市附近ハ古來棉作地トシテ有名ナリ隨テ製綿ヲ業トセル者續出シ文政年間廣瀬町奥久兵衛及猿猴橋町坪田鶴藏ノ祖先本業ヲ開始セリト云フ尙本業ニ就テ沿革ノ概略ヲ記シテ參考ニ資セン  
本業ニ關スル歴史ヲ探ルニ元和年間淺野公入城以來綿ヲ以テ國產タラシメント欲シ寬延年間民設綿改所ヲ藩ノ保護ニ歸シ之ヲ本市銀山町ニ置キ綿會所ト稱シ(綿座改所又ハ綿改座トモ云ヘリ)藝備兩國ノ産綿ヲ審査精撰シ販賣上大ニ便利ヲ與ヘ其後同所ニ於テ繰綿業ヲ創メ細民ノ婦女子ニ授産ノ道ヲ與ヘ大ニ公益ニ資セリ斯クテ綿會所ノ審査ハ嚴正ナルガ故ニ品位ハ一層昂上シ賣買上ノ信用亦年毎ニ厚ク販路モ頓ニ開ケ移出隆盛トナリ安藝白封ノ名遠近ニ傳ハリ遂ニ有名ナル一物産トナレリ(審査濟ノ繰綿ハ白紙ヲ以

(58)

テ封ヲ爲ス依テ白封ノ名起ル) 尙同會所ハ單ニ綿ノ審査ノミニ止ラズ農商間ニ金融ノ道ヲ開カント欲シ綿預券ヲ發行シ荷主ハ現品ヲ會所ニ預ケ預券ヲ以テ賣買スルノ便ヲ得爾來金錢ノ貸借ハ此預券ニ依ルモノ頗ル多ク大ニ金融ノ流通ヲ助ケタリ明治五年廢藩置縣ニ際シ一旦閉鎖セントスルノ悲運ニ逢着セシモ當業者間ニ於テ感ズル所アリテカ之ヲ民有ニ移シ爾後益々事業ヲ擴張シタリ然ルニ明治三十六年八月ニ至リ當時ノ米綿取引所ヲ株式組織ニ變更ト同時ニ株式會社廣島米取引所ト改稱シ爾來綿ノ取引ヲ廢スルニ至レリ茲ニ於テ其ノ取引機關ハ中絶セリト雖民間ニ於テ直接取引セル數ハ實ニ夥シ今ヤ關西ニ於テ其ノ名ヲ博メ產額ノ如キモ約二、五五七、五〇〇圓ニテ販路ハ四國、山口縣下等ナリ尙之ガ精撰ニ付テハ古ヨリ明治十八九年頃マデハ打綿ハ專ラ弓打ナリシガ同二十年頃ヨリ箱機械ニ變更シ同三十八年頃ヨリ更ニ梳綿機ヲ應用スルニ至レリ

**菓子**——本市ニ於ケル菓子製造ハ塚本町(家號ニ文字屋)大田源右衛門ノ祖先ニ文字屋源右衛門ナルモノ元和五年(今ヨリ約三百年前)舊藩主淺野公紀州ヨリ入城ノ際隨從シ來リ横町ニ居住シ專ラ御用菓子ヲ製造センヲ嚆矢トス爾來塚本町ニ菊屋庄右衛門京橋町ニ平芳屋庄助堀川町ニ虎屋傳三郎ナルモノ製造ヲ開始セン由ナルモ今ハ虎屋ヲ除クノ外ハ其跡ヲ見ズ斯クテ維新前迄ハ本市ニ於ケル製造家ハ僅カニ五六戸ナリシモ需要者ノ増加ニ連レ漸時同業者ノ數ヲ増シ現今ハ一七八戸ニ及ビ盛ニ營業ヲナシ前途頗ル有望ナリ而シテ維新前頃迄ハ燒物類ノ製造盛ニシテ之ニ次グモノハ砂糖物蒸物、羊羹ノ類ナリシガ維新後ニ至リ更ニ乾菓子、押物(落雁)、生菓子、麵麩、洋菓子類花霞及落花生菓子等ノ製造ヲ見ルニ至レリ

**燐寸**——本市ニ於ケル燐寸製造業ノ鼻祖トモ稱スベキハ本市細工町高坂萬兵衛ナリトス同氏ハ明治初年頃ヨリ西洋品輸入ノ數漸次増加スルヲ憂ヒ燐寸ノ如キハ必須ノ日用品ナレバ輸入防止ト一面一大營利事業ナラント着眼シ之ガ製造ヲ企圖シ種々研究ヲナシ稍其ノ製法ノ緒ヲ得テ三名ノ同志ト組合組織ニテ本市船入村ニ快燐社ト稱スル工場ヲ設置開業セリ之レ實ニ

明治十三年ニシテ本市ニ於ケル燐寸製造業ノ嚆矢トス然シテ幾多ノ困難ニ遭遇シタレ共佐伯郡吉和村ニ燐寸軸木製造所ヲ設ケ明治三十九年二月ニハ一箇人ニシテ本市段原町ニ樂全堂ト稱スル工場ヲ設ケ燐寸製造業ヲ再興シ專ラ硫黃燐寸ノ製造ニ從事シ主トシテ印度地方ニ輸出ヲ計リ歐洲産ニ比肩スルノ名聲ヲ得タリ同氏ニ亞ギ三川町ニ合資廣島油明會社觀音町ニ廣島觀榮合資會社起リタリシガ遂ニ合資廣島油明會社ヲ山陽燐寸株式會社ト變更シテ現ニ三川町ニ營業シツ、アリーケ年ノ產額一三二、二〇〇圓餘ニシテ專ラ神戸ニ移出セリ

**清酒**——本市ニ於ケル酒造家ハ往昔三原屋、海老屋、室屋等代々藩ノ御用ヲ勤メ居リシモ今ハ其ノ迹ヲ絶テリ而シテ現在ノ酒造家中其ノ創業ノ古キハ京橋町平野屋事松井亮吉ニシテ之ガ祖先ノ創業ハ寛永十一年同町繩屋事保田八十吉ハ元祿十年ノ創業ナリト之ニ依リテ考フルニ本業創始時代ハ少クトモ今ヲ去ルコト三百年前ニアリシコトヲ證スルニ足ルベク此ノ間ノ盛衰消長ヲ知ラントスルハ頗ル困難ナリト雖明治維新前迄ハ凶年ニ遭遇シ米價暴騰セン場合ハ藩主ハ所謂御歲米ヲ供給シ酒造家ヲ援助セラル、ト一方廣島城下ニハ他藩ハ素ヨリ郡部ヨリモ清酒ノ輸入ヲ嚴禁シ優酒等ニ對シテハ藩ノ御用ヲ命ゼラレ藩主自ラ酒銘ヲ授ケラル、等酒造ノ獎勵最モ盛ナリシト謂ヘリ斯クテ明治維新ニ於テ酒造家ノ數ヲ増シ且最モ盛ナリシ時ハ釀造戸數四十戸ヲ有シ當時ニアリテハ現今縣下ニ其名鉦々タル賀茂郡地方ノ釀造酒ニ優リシコト數等ナリシト然ルニ明治維新後ニ至リテハ主トシテ兵庫縣灘酒ヲ好ムノ傾向アリシ爲メ之ガ改良ニ意ヲ注ギ種々合議ノ上明治二十一年頃岩崎永助(現在ノ先代)保田芳太郎ノ兩人兵庫縣ニ赴キ灘地方ノ各酒造家ヲ歴訪シテ實地ヲ見聞シ其後灘ヨリ杜氏ヲ招聘シ容器器具等ニ至ルマデ杜氏ノ言ニ從ヒ新調シ當時中島本町岩崎永助ノ酒造場ヲ試驗場ニ充テ盛ニ試驗ヲナシタルモ風土水質等ノ異ナル廣島市ニ於テ灘釀造法ヲ其ノ儘採テ應用シタル拙劣ハ何等得ル所ナカリキ然レドモ一回二回ノ失敗ハ反テ成功ノ素因トナリ其後改良ニ考案ヲ重ネ長足ノ進歩ヲナスニ至レリ



一方賀茂郡ノ如キハ本市ニ於ケル試験ノ失敗ニ鑑ミル所アリテ是亦其後種々ノ考案ヲナシ改良ノ實ヲ擧ゲ杜氏ノ産出地トシテ縣下ニ雄飛スルニ至レリ翻テ我廣島市ニ於テハ今ヤ賀茂郡地方其他ト相俟テ年々相繼ク品評會共進會等ニ於テ賞牌褒狀等ヲ授與セラレ殊ニ明治四十二年ノ全國酒類品評會ニ於テハ全國中第一位ノ優等成績ヲ擧ゲ其ノ名聲ハ灘酒ヲ壓セントスルノ盛況ヲ呈シ特ニ明治三十一年廣島酒造組合ノ設立ヲ見ルヤ一層其ノ面目ヲ革メ將來益々有望ノ地位ニアリ一ケ年ノ産額八〇三、六五二圓餘ニシテ東京及縣下ニ移出ス

**洋服**——本市ニ於ケル本業ノ元祖ハ明治五年ノ創業ヲ有スル本市大手町二丁目津村良平ニシテ明治五年前ハ専ラ和服仕立ヲナシ居リシモ時勢ノ變遷ニ連レ洋服裁縫ヲ思ヒ立チ京阪地方ヨリ洋服ヲ購入シ之ヲ手本トシテ種々研究ノ結果同年十數着ヲ試製セシモ其拙劣ナルコト今ヨリ考フレバ殆ンド兒戲ニ類スルノ感アリ同年本市ニ廣島鎮臺ノ設置セララル、ニ際シ軍隊被服裁縫場ノ設置ト共ニ職工長ニ採用セラレ苦心研鑽シ大ニ得ル所アリシト次デ本業ヲ開始セシハ横町吉本榮ナリトス明治十年頃迄ハ本業者ハ僅ニ四戸ニ過ギザリシモ同二十七八年日清戰役當時ヨリ需用俄ニ増加シ京阪人ニシテ熟達セル職工ヲ引連レ來廣開店スル者續出シ本市ニ於ケル本業ノ面目ヲ革メタリ

抑々洋服ハ明治二十七八年戰役前マデハ着用者ハ軍人、官吏、學校生徒ノミニ限ラレタル感アリシモ逐年着用者増加ニ伴ヒテ同業者モ亦増加シ殊ニ日露戰役當時ヨリ一層激増シ現今ハ百二十六戸ノ多キニ及ビーケ年ノ生産一、四八三、五〇〇圓ヲ示シ山口、福岡縣下ニ移出セリ

里 程 表

自 廣 島 市					自 廣 島 市				
至	東	京	市	市	至	下	關	市	市
驛 名	哩 數	一等	二等	三等	驛 名	哩 數	一等	二等	三等
廣 島	—	—	—	—	廣 島	—	—	—	—
西 條	19.8	1.50	1.00	.50	宮 島	13.5	1.05	.70	.35
糸 崎	46.3	3.54	2.36	1.18	大 竹	22.4	1.74	1.16	.58
尾 道	51.9	3.90	2.60	1.30	麻 里 布	25.7	1.95	1.30	.65
福 山	64.4	4.71	3.14	1.57	柳 井 津	46.2	3.54	2.36	1.18
笠 岡	73.5	5.28	3.52	1.76	下 松	63.5	4.65	3.10	1.55
岡 山	100.7	6.96	4.64	2.32	德 山	68.4	4.95	3.30	1.65
姫 路	155.7	9.78	6.52	3.26	三 田 尻	84.9	5.97	3.98	1.99
神 戶	190.1	11.55	7.70	3.85	小 郡	96.0	6.66	4.44	2.22
大 阪	210.1	12.48	8.32	4.16	山 口	103.9	7.29	4.84	2.42
京 都	236.9	13.56	8.04	4.52	宇 部	111.7	7.53	5.02	2.51
彦 根	275.2	15.21	10.14	5.07	厚 狹	117.7	7.83	5.22	2.61
關 ヶ 原	292.6	15.93	10.62	5.31	小 月	126.8	8.28	5.52	2.76
岐 阜	309.9	16.56	11.04	5.52	長 府	130.7	8.49	5.66	2.83
名 古 屋	328.7	17.25	11.50	5.75	下 關	139.5	8.94	5.96	2.98
靜 岡	444.1	21.30	14.20	7.10					
横 須 賀	544.5	24.45	16.30	8.15					
横 濱	545.1	24.48	16.32	8.16					
東 京	563.3	25.02	16.68	8.34					

備考 本表賃金ノ外ニ急行料金(急行ニ乗車ノモノ)ヲ要ス (別表)

急 行 料 金

等 級	三百五十哩未滿	五百哩未滿	五百哩以上
一 等		2.00	3.00
二 等		1.30	2.00
三 等		.65	1.00

57E

昭和五年四月十五日印刷

昭和五年四月二十日發行

# 廣 島 市 役 所

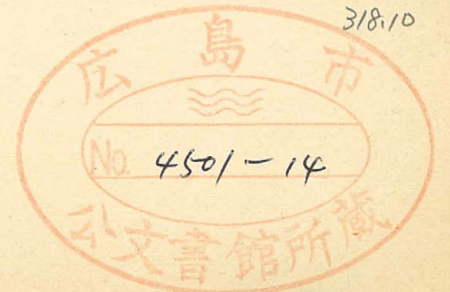
廣島市鹽屋町十二番地

印刷者 增 田 直 吉

廣島市鹽屋町十二番地

印刷所 魏增田兄弟活版所

318.10



中華民國二十五年五月十五日  
五月二十日

廣州市

廣東省政府  
廣東省政府  
廣東省政府

廣東省政府

三國志卷之  
五十五  
魏志  
五

